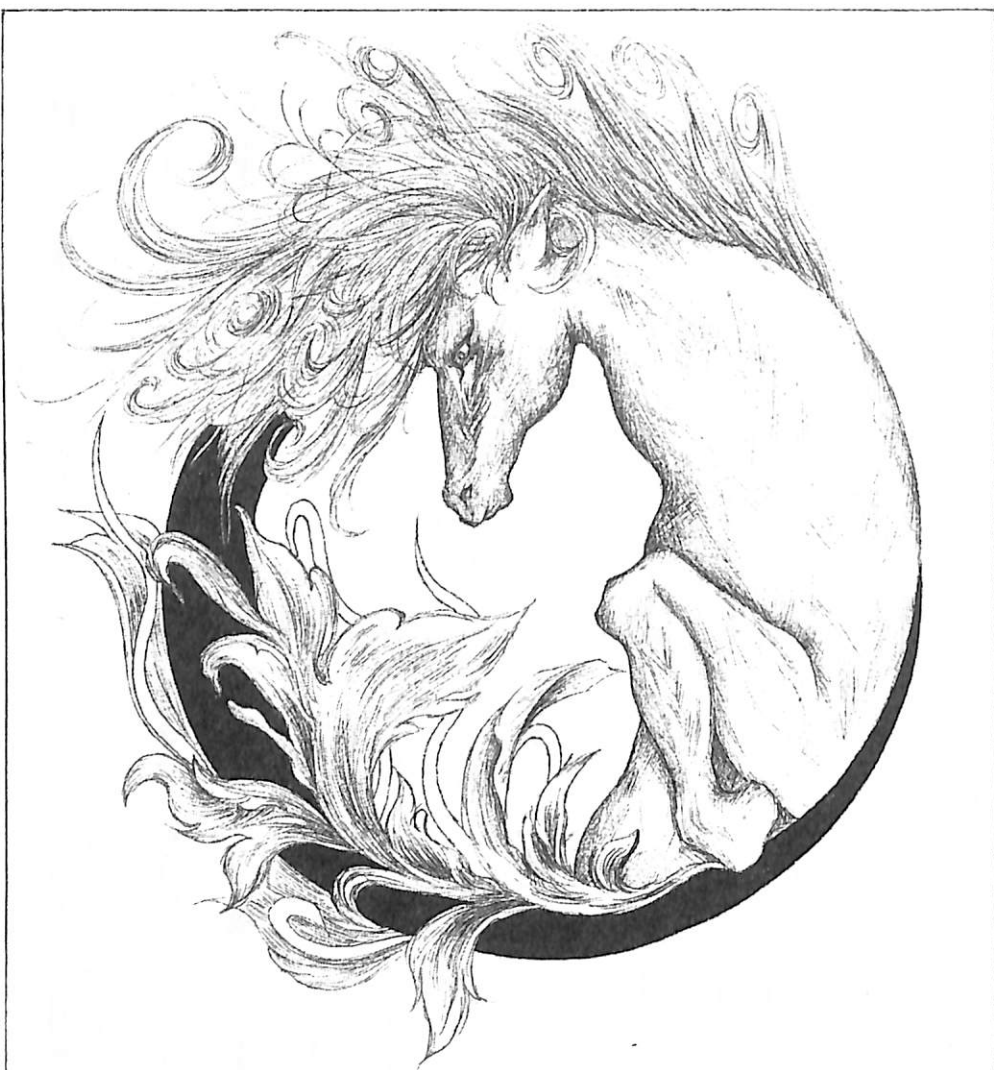


Le Coeur 45





銘

ル・クールとは、フランス語で魂や精神の宿るところを意味する言葉です。
したがって松高精神の核となるものがこの生徒会誌「ル・クール」です。

目次

ル・クール 銘

巻頭の言葉

英語科橋本雅	5
生徒会誌編集長 吉原杏奈	6

委員会報告	7
-------	---

クラブ紹介	14
-------	----

行事報告	27
------	----

体育祭	28
-----	----

文化祭	29
-----	----

遠足	39
----	----

修学旅行	42
------	----

クラス紹介	43
-------	----

投稿	60
----	----

詩(ポエム)	61
--------	----

四コママンガ	62
--------	----

小説	64
----	----

編集後記	68
------	----

表紙協力 二年F組 四條 友香子	
中表紙協力 二年E組 名嘉真 由紀	
扉絵 藤路 たうや	
挿絵 二年美術選択者	
みなづき桐	

松原、愉しかり歲月

英語科 橋本 雅

今から十三年前、私は新入生のような気分が松原高校の門をくぐりました。期待と不安。不惑の年をだいぶ過ぎたオジンにしては、いささか情けないほど、ドキドキする気持ちでした。前任校にあまりにも長くいたために、それもずっと定時制高校での勤務でしたから、太陽の下にいきなり引きずり出されたモグラのような心境でした。昼間の高校とはそもいかなるものか。はたして遅刻をせずに、出勤時間に間に合うかどうか。朝から晩までの、ながーい勤務時間を一体どうやって過ごすのか。昼間の生徒はどのくらい勉強ができるのか。意地悪な質問などされないだろうか。エトセトラ、エトセトラ。

ところが、諸君、私の心配はそれこそ全くの「杞憂」でありました。私は松高に赴任すると同時に、一年生のクラス担任をすることになるのですが、この時のクラスのメンバーが最高でした。今でも、「元B」と称して、この時の一年B組の卒業生諸君と会う機会が多いのですが、一人ひとりが実に個性的で、底抜けに明るく、モグラ先生の心配などアツという間に吹き飛んでしまいました。こんなに素晴らしい青年が、こんなにも沢山いるんだ。日本の将来もなかなか捨てたものではないなどと、もともと単純なモグラ先生、すっかりいい気分になってしまったのです。

この一年B組の、文化祭での活躍も見ものでした。教室で演劇をやることになるのですが、中学で多少経験のあるU君(彼は現在もある劇団で活躍しています)を中心に、すさまじい練習が始まりました。夏休みはほとんど返上して練習に明け暮れました。驚いたことに、クラスの男子の半数以上(十四人)がラクビー部に所属していて、そちらの部活の練習も重なるわけですから、日程と時間の調整が大変でした。本当によくやったものだと思います。

輝松祭では、もちろん文句なしの優勝でした。シナリオこそ既製のものでしたが、なによりも完成度が群を抜いていました。練習さえ積めば、高校生でもこれ位の水準にくのかと、モグラ先生にとっても大変よい経験になりました。今から三年前に、二年生の諸君と「和太鼓」に取り組んだ際にも、この時の経験を生かすことが出来ました。

さて、十三年前のモグラ先生も、松高ではモグラならぬ古ダヌキに変身しました。早起きも、ながーい勤務時間もさほど苦にならなくなりました。しかし、あの日初めて松高生に出会ったあの感激はいまでも私の心の中に残っています。いつもニコニコと笑顔を絶やさず、今日もほら、あの教室の片隅で、廊下や階段のすれ違いざま、あるいはグラウンドや体育館で、明るい笑い声を振りまいている人がいるではありませんか。そうです。「元B」の諸君も、やっぱりあんな感じでした。昔も今も、「松原高校を明るくする会」の会員はいっぱい松高にいるようですね。

ル・クールを製作して

生徒会誌編集長 吉原杏奈

『自分達、生徒の手で作るル・クール』そんな言葉にっられて、私は一年の春、生徒会誌委員会へ入った。自分で一冊の本が自由に作れる、あの頃の私にとって、それはとても夢のような事だった。しかし、二年たった今、その希望がなかった事よりも、自由に作るむずかしさ、自分の手で全てを組み立てて行く大変さが、私は身にしみてわかった。

私達は、中学から高校にあがる上で、義務教育を卒業し自由を手に入れた。自由、という名の大きな責任を。今あなたは、責任を持ってきちんと自分を育てていますか？昔、私は『夢屋（ゆめや）』という芝居を演った事がありません。物語りは、主人公の女の子が、夢屋から自由の国へ行くの切符を買う事から始まります。切符は二百二十円。塾へ行く交通費でした。少女は、母親や先生から逃げ、自由の国へ行きます。そこは全てが自由、何をやって誰も何も言いません。しかし、少女はいつの間にか元の世界へ帰る事を望みます。彼女は結局、現実から逃げていただけなのです。楽しい事をやって、つらい現実からただ逃げていた弱い人間だったのです。

この原稿を書きながら、私は一つの不安を覚えました。今の私達のほとんどに、これから訪れる大変厳しい現実を

きちんと見つめている人は、どれだけいるのでしょうか？

今の松高を見ると、『自由の国』を求めている少女のような人が多い気がします。

自分の力で、自分の考えで、そして自分の手で自由をつかむ。自由に物事を行うという事は、自分にしか作り出すことのできない、とても大変な物です。行動しなくては作れません。協力しなくてはつかめません。私はル・クールを製作する事で、もう一度その事を考えました。

最後に、ル・クールを製作するにあたって原稿を書いて下さった皆様、本当にありがとうございます。それではどうかお楽しみ下さい♡

委員会報告

今日、目標

遅刻もしない

生徒委員会



評議委員会

評議委員会とは一言でいうと学校をより良くするための委員会です。具体的な仕事内容としては、生徒から出た意見や提案について話し合ったり、予算の議決をしたり、生徒総会では先頭に並んで配布物をくばったり賛成者、反対者の人数を数えたりします。また他の委員会がきちんと仕事をしているのかチェックするために議員を派遣することもあります。また、後期には先生方に生徒からの質問をアンケートで答えていただいて、結果を新聞として発行し、それを見た生徒の感想をまた新聞にするといったことも行ないました。このように評議会ではやろうと思えばなんでもできるのです。一般の委員の人にとっては、わりと楽な委員会ですが積極性を持って取り組みばとてもおもしろくやりがいのあるものです。やる気のある人、意見の言える人、松高をより良くしたいと思っている人は、ぜひ評議委員会に入ってください。

(一E 松森ひとみ)

生活委員会

生活委員という名前を聞いて、「まじめそう」と思ったあなた、あなたは間違っています。

私は、生活委員ほど仕事が楽で、簡単な委員会を他に知りません。

確かに他の委員会に比べたら出席率は良いようですが、それは、「僕(私)」が行かなかったら委員長が悲しむだろうな、面倒だけど行くか」という(本当か?)心優しい人達が集まっているからに他なりません。

そんな生活委員の一年を通しての仕事は、

○遅刻防止キャンペーン

朝、校門の前での遅刻者のチェックと、キャンペーン中の出席簿チェック。前期、後期に一回ずつ実施。

○上服き検査

指定の上服きをはいていない人のチェックをします。

各学期ごとに一回ずつ実施。

○体育祭・文化祭の警備

校内に不審者や破損物がないか見て回ります。

その他には、文化祭のときの校内案内見取り図を書いたり、遅刻防止キャンペーンの実施を知らせるポスターを書いたりという仕事がありますが、これは希望者のみです。優しい先輩たちに囲まれて、素敵な松高を作っているという意欲のある人、Let's come on!

(二D 佐久間 泉)

整美委員会

「整美委員会の仕事を紹介して下さい。」と、言われたのは年の瀬も迫った十二月二十四日のクリスマススイブのことだった。しかし、そもそも整美委員会の仕事とは、臨機応変に対応して学校内をきれいにお手伝いするものなので紹介できることはわずかである。今回は定期的に行なっている仕事について書くことにする。一つ目に文化祭の時に大量に出るごみの分類である。ごみと言っても意外と木材などはまだ使えるものが多く、すべてを廃棄してしまうのはもったいないので行っている作業である。二つ目には黒板クリーナーの中身(スポンジ)の交換という作業があります。意外とこの作業を知らない人も多いと思いますが、実は整美委員会の仕事なのです。(つまり言い換えれば吸い込みが悪いⅡ整美委員が仕事をしていないということになります。三つ目に体育祭・避難訓練の時の泥の処理というのがあります。こうしてみると地味な仕事が多いのですが(作者も書いてみてそう思った。)それでいて影の薄い仕事だと思ってしまうと意外な所で害が出てくるかもしれない委員会。そんな委員会が整美委員会だと私は思います。

(二C 渡辺 広平)

保健委員会

保健委員会の活動は、石けん補充・トイレのポスターの発行・身体測定に係り・保健だよりの発行・文化祭での発表といろいろあります。

しかし、石けん補充やトイレのポスターの発行などは地味な仕事で、みなさんに知られているかどうかはさだかではありません。でも、そのような保健委員の活動によってみなさんの松原高校での生活が、より良いものになるように私達は日々、努力しています。そして、その中でも、星井先生の頑張りはずいいものです。生徒だけではなく先生も一緒に石けん、トイレのポスターの発行に回ることもあります。保健だよりの原稿製作などにも熱を入れます。そんな先生だからこそ、私達も一緒に頑張っていこうと思います。

そんな先生にホレた人、保健委員の仕事に少しでも興味を持った人は、一度委員になってみるのいいと思います。

(二D 堰代 洋美)

図書委員会

私たち図書委員会では、主に次の様な仕事をしています。
一、本の貸し出し・返却手続き（カウンター当番）
二、図書新聞の発行
三、蔵書点検

一は、これが私たち委員のメインの仕事で週に一回、図書館のカウンターで貸出などの手続きを行います。

二の図書新聞は、新書図書を紹介・学校行事関連のものを発行しています。最近では、修学旅行特集を組んだところ、なかなかの好評で、今後の励みになりそうです。

そして三の蔵書点検とは、年一回、図書館内の本全部のチェックを行うというとても大変な仕事ですが、毎年恒例の、図書委員が一同に会する一大イベントでもあります。

その他、今年の活動としては、二年生の修学旅行のために、図書館に修学旅行関連の本のコーナーを作り、そして図書新聞でそれらの本の紹介をしました。

図書委員会の仕事は、このように地味な活動内容と言えますが、その活動を通して図書館や、図書館の本について知ることができるといふ特典があります。

ちょっとしたでもやってみたいと思っただその君！君だよ君。

今すぐ／図書委員会に立候補してね♡

(二A 植村 薫)

体育委員会

体育委員の主に活動する行事は、五月の体育祭と十二月の球技大会の二つです。

体育祭は、エントリー表をまとめたり、体育祭に必要な用具を用意したりとします。終わったら反省をして、来年に備えます。

球技大会は、種目を決めます。今回は前回と同様に、男女共通種目はバレーボール・バスケットボール・それと男子はサッカー・女子はソフトボールになりました。ルールを決め、エントリー表をつくり、対戦表をつくり、そして必要な用具を準備したりします。あと前回と変えたことは学年別になったことです。前回は一年から三年まで学年を関係なく行いましたが、今回は学年別としたことが体育委員の大きな仕事のひとつかと思っています。そして、またこれを元にして来年に生かしていこうと思います。

あと体育委員は、体育の授業の時には、更衣室の開け閉めをしたり、授業に必要な用具を用意したりするのも仕事です。

体育が嫌いというあなた、そんなの関係ありません。現に私は体育が嫌いです。が、体育委員会は好きです。めんどくさい仕事はたったの二回。明るく楽しい委員会なので、やってみませんか？

(二C 栗原 綾子)

文化委員会

さてさて、文化委員会の委員会紹介なんて引き受けるんじゃないかったな。別に文化委員って言っても名前の通り文化祭に関する仕事しかないから特筆することもないし文化委員会の仕事は文化祭の企画・運営が主な仕事で文化祭の後は仕事がないから、後期は仕事がほとんどない。

でも今年の文化祭は大変だった。0-157が流行って食品衛生の仕事が増えるし、2日前は台風直撃で後かたづけなんかの仕事が目曜日まで伸びるし、切なくなつたよ僕は。

話は来年のなるけども、今から募集をしておきます。題して、『文化祭を盛り上げるための文化祭実行委員及び、有志団体の参加募集』のお知らせ。

文化祭実行委員会は、文化委員と共に、苦楽を一緒になつて分かちあえる委員会。文化委員会の補佐機関として文化委員にこき使われる人々のことです。

有志団体は、援助金が一円も出ない中、文化祭を盛り上げる人肌脱いでくれる人々で毎年頑張つて劇や展示にはげんでくれています。

や展示に文化祭をより一層楽しむために、有志団体・実行委員会にぜひぜひ参加してください。

PS・今年の閉会式はどうなってるの？どこが優勝したの？

もう少し書きたかったけど「山田君がもう帰りたいらしいので、ここらへんで筆をおきます。」

新聞委員会

新聞委員会では、その名の通り新聞を作っている委員会です。各学期の終業式に配られている「松高新聞」を作っているのです。その他のいろいろな配布物と一緒に渡されるせいか、影の薄い存在なのです。

作成手順はというとまず、委員の人達に記事の案を出してもらいます。その中で季節にあった、適当なものを編集委員が選出し、その後各記事の執筆の分担をします。そして切りまでに書いた記事を提出してもらうわけですが、第二ノ切り、第三ノ切りとなってしまうことがほとんどです。で、この後文の中の誤字・脱字の訂正を行うんですけど、これが一番面倒臭い仕事だと思っています。へたすると全部書き直し、という事もあります。この一番大変な仕事はなぜかいつもテスト前。そうならないようにいつも計算しながらやっているのに、原稿が出ていないとかでいつもテスト前になってしまう。その後、編集をして、印刷の業者に渡し、印刷された物を校正して終わりです。

この委員会は編集委員にさえならなければ、原稿を切りまでに出して終わりです。でも編集委員になると大変です。出席状況があまりよくないので原稿も書かなければならないし、編集もしなければならぬと忙しいですが、その分やりがいがあると思います。4コマだけでなく他の記事も読んで下さいね。

Le Cœur



選挙管理委員会

青い空、白い雲、どこかへ行きたい今日このごろ皆さん
いかがお過ごしでしょうか。僕ら選挙は仕事もなく、のん
びりとすこす毎日です。先日皆さんから頂いたお手紙には、
「選挙は本当に仕事をしているの」とか「まじめに働け」な
ど、グサグサと心につき刺されるようなことが書いて
あり、少し前まで毎日毎日つらい日々でした。町を歩けば
犬に噛れるは、車には跳ねられるのは酷い仕打ちで、揚げ
句の果てには後ろ指を差され「ばか」「カス」などの言われ
るようですが、皆さん本当は、こう見えても僕は、きち
んと仕事をしているのです。年に2回の生徒会役員選挙の
時には、夜遅くまで仕事をしてがんばっているんです。た
ぶん。まあ年に2回ですけどやってます。確かに前回のル
クールでは、「宇宙選挙ヤマト」とか言うなめた文や、文中
に「バナナはおやつに入ります」などの問題発言の数々を
書くなど、ばかなこともしてきました。で、でもそれは前
の委員長のかした事で、僕らには関係ないんです。ウ
ウツ：（泣き）。それに選挙を管理する委員会なんて人
めったありませんし、責任は重いし、まあそんなこんなで
これからは僕らを温かい目で見守ってください。ではお元
気で

第三新東京市ネルフ本部にて

(三C 下田 真弘)

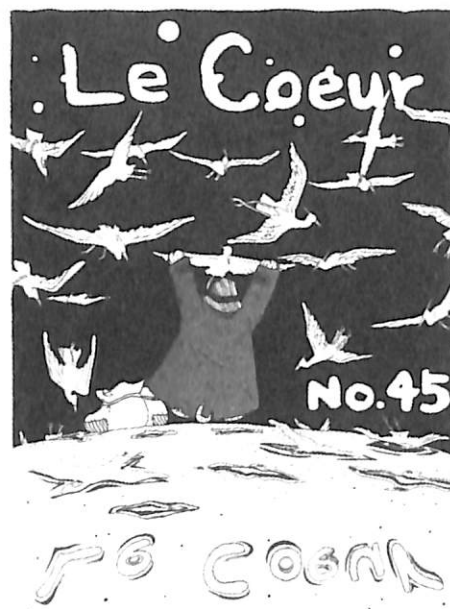
生徒会誌委員会

生徒会誌委員：別名、ル・クール。この本を編集するの
が仕事です。自分達の作りたい本が、作れます。この本を
見て、「ここはこのほうが良い」等の意見があれば、あな
たはもう、生徒会誌委員になれます（笑）

一学期は、新企画を考えたり、少しづつル・クール全体
を練っていきます。二学期に入ると、たくさんイベント
についての原稿を集めはじめます。一番忙しいのは、二学
期後半ですね。編集に関わると、クリスマスがありません
（泣）しかし、三学期にはこうして一冊の本として完成し
ます。そのときの喜びは、苦労と比例して大きなものにな
るでしょう。（たぶん：いや、きっと）

さあ！。次号のル・クールを、あなたも一緒に作ってみ
ませんかッ！

(二A 吉原 杏奈)



クラブ紹介



男子バスケットボール

うちらバスケット部は週四日、月、水、木、土曜日に活動しています。定時があるので5時までしかできませんが短い時間の中でよくなっていると思います。部員が二年生十一人と、一年生六人の計十七人なのでボールに触れる時間が他の何十人という学校級よりずっと多くて、玉拾いなんてものはないです。

練習は二対一、二対二、三対二、三対三、四対三、五対五などのチーム練習、一パス速攻などの速攻の練習、ゴール下のシュート、ディフェンスの練習などを行っています。前にも言ったように練習時間が短いので、一つ一つの練習を短く集中してやるようにしています。

時間が短いだけでなく練習場所も全面とれる日がありません。月、水、木、土のどの日も他の部と重なって半面しかとれず女子もあるので結局四分の一しか使えません。だけれどその狭いスペースの中でも強くなろうと思っっています。みんなバスケットが好きなのでこういう悪い環境の中でも苦にしないで練習しています。みなさんよろしく。

(二B 岡田 俊介)

女子バスケットボール部

女子バスケット部は、毎週月・水・木・土の四日間、熱心に活動しています。部の雰囲気は明るく楽しい感じですが、練習中はみんな真剣に練習に取り組み、はじめをつけて頑張っています。二年は人数の半分がバスケット高校デビュー(初心者)だったので、あまりうまくとは言えませんが、一年五人が皆うまいので、教え合いながらも仲よくやっています。しかし、部員が少ないので、全員が集まってやっと試合形式の練習ができるという状態で、とても苦労しています。練習内容は、集まる人数によって多少変わりますが、だいたいこのことは同じです。ランニングシュート、サークルドリブル、スクエアパス、2対1、3対2、リバウンドシュート、ジャンプシュート、そして人数が10人前後の時はオールコートの5対5を、人数が少ない時はオールコートのツーメン、スリーメン、十字速攻などをやります。

女バスには、練習を数えてくれる先生がいないので、いろいろな大変ですが、考え方を覚えてみればガミガミと口うるさく言う人がいないので、自分たちの好きな練習が自由にやれます。けれどやはり口うるさい人がいないので、少しだけけた所が目立ってしまう時もあります。これから、部員みんなそんな所を注意しあって、もっと強くなるようにがんばっていきましょう。

(二D 川手穂・二A 佐藤千尋)

男子バレー部

僕達男子バレー部、火・水・金・土の週四日、部員は八名、マネージャー三名と、少し人数が少ないですが、いつも楽しくやっています。

公式戦は過去三回あり、都立対抗戦で二敗、支部優勝大会で一勝二敗（以上リーグ戦、以下はトーナメント）新人大会では「回戦敗退と、あまり奮わず、そこから意識改革(?)」が始まり、できるだけ早く集まり、すぐ始める、そして、練習中には極力声を出し集中するという努力をしています。また、暇があれば、土、日に練習、又は練習試合をして、その度に顧問の長峰先生が教えにきて下さっています。特に金曜日は、斉藤先生がコーチをしにきて下さり、しごいてもらっています。

これからは長い冬があり、春の大会で、今まで奮わなかった分、よい成績を残したいので、この季節に個人の能力もチーム力も、基礎から見直していきたいと思っています。

はつきり言っているうちの部は、人数少なくて、弱小チームで個人の能力や、チーム力を上げるのが大変だと思いますが、冬にたくさん汗を流して、春には化けて出て来るようにしたいです。

(二E 山口 真弘)

女子バレーボール部

部員は、2年生5人と1年生6人です。活動日は火曜日水曜日金曜日土曜日です。練習内容はパス練、スリーメンサーブ、サーブカット、シートレシーブ、スパイク、等々です。顧問は体育の高沢先生です。先輩後輩の関係があまりなくて、いつも楽しく部活をやっています。

体育の授業などでもやはりバレー部が活躍していて試合の時はヒーロー的な存在です。

練習も時には厳しく時には楽しく高校生活に残る青春の一ページにもなっています。四月には春の大会もあり、練習も気合を入れて頑張っています。

たまに男子バレーボール部の顧問の長峰先生が練習を見て下さって練習もつらいけど苦しいけどでもうまくなくていくという実感もわいてきて、嬉しいですね。

人数は少ないですが、一人一人とても頑張って部活にはげんでいます。

(二A 吉田 真弥)

男子サッカー部

我が男子サッカー部は、一年12人・二年6人の計18人で活動しています。

主な活動内容は、体操・基礎練・シュート・ミニゲームなどで、他にもキャプテンの考えたメニューをやります。

部員達は、みんなサッカーが好きな人達なので、雨の日や活動日以外の日の自主練にも力を入れています。あとは、だいたい月に1・2回の練習試合や年に3回ほどの公式戦があります。

部員達の仲は、とても良いので、いつもみんなが楽しく活動しています。先輩も仲が良いので、時には「どっちが先輩なの？」などと思うこともあります。とにかく部員達は、サッカーをやりはじめると、とても生き生きしています。

サッカーが好きな人や興味のある人は、ぜひ入部して下さい。高校からサッカーをはじめようと思っている人も大歓迎です。きっと「入部してよかった。」と思えるような部ではないかと思っています。

部員一同心よりお待ちしております。

(二E 中村 裕美)

女子サッカー部

女子サッカー部は、部員6人で火・水・金の週3日間活動しています。活動内容は、ジョギング・基礎練・シュート・ミニゲームなどと少人数ながらもがんばっています。

部員は、みんなとても仲が良くって、先輩後輩の上下関係は、ほとんどないです。そして、ちょっと(だいがかも)個性的な人が多いです。まあつまり変わった人の集まりってコトです。あつ私は違いますよ。でも、不思議なコトに、普段は変なコトばかり言ってるみんななのに、いざ練習や試合になると、みんなかっこよくなっちゃうんです。(本心だよ)

女子サッカーにも公式戦があります。女子の試合は、リーグ戦なので、一度負けても何度も試合があります。しかしうちの部は、部員が11人いないんです。(サッカーは11人です。スポーツなのに...) スゴイ不利だと思いませんか？でも、今年の夏の試合では、不利ながらも大健闘しました。

もしこんなに部員不足に悩んでいるうちの部を助けてくれる方がいたら、スグに見学へどうぞ。サッカーの経験がないと悩んでる人も大丈夫。今いる部員のほとんどが、高校から始めてるし、優しい先輩が手とり足とり教えてくれます。よろしくおねがいします。

(二E 中村 裕美)

硬式テニス部男・女

まず詩を一つ

(雨デモテニス)

雨デモテニス 風デモテニス
雪ニモ夏ノ暑サニモテニス
丈夫ナカラダヲツクリ
欲ガアリ 決シテ怠ケズ
イツモニヤニヤワラッテイル
一日ニストロークトボレートサーブノ練習ヲシ
アラユル練習ヲ積極的ニヤリ
ヨクミキキシワカリ ソシテワスレル
松原ノ学校ノ校舎ノ蔭ノ棚ノ中ノコートニイテ
東ニ試合アレバ勝ち 西ニ試合アレバ勝ち
南ニ試合アレバ勝ち 北ニ試合アレバ負け
合宿ノ夜中ニ無断デ散歩ニ行クモノアレバ
死ンダノカト心配シ
ヒデリノトキハテニスヲシ
サムサノナツハヨクワカラナイ
ミンナガ仲良ク マジメデ タノシイ
ソウイウモノガ テニス部ダ
最後に、為エースのG道君から一言。
G道「地道にがんばろう！」
終わります。

(二D 坂元 晋介)

陸上部で青春のページを

六校戦(松原、千歳、千歳ヶ丘、桜町、明正、玉川)で
トップの地位を確保している我が陸上部の紹介をします。
部活動は小林克史先生の指導により、練習方法は個人の
意志を尊重しながら部としての基本的な練習を加えて行っ
ています。時には部員の体調、意見によって変わることも
あります。

部員総数十八人(一年生六人、二年生十人、マネー
ジャー二人)、男女別(男十人、女八人)のメンバーです。

主な練習場所は校庭が中心であるが、他の部活動との調
整もあり、現在、場所取りで奮戦中です。これは今まで、
校外での練習が中心であったためです。

OBとつながりも深く、部員のチームワークも良く、楽
しい青春がおくれる部です。

(二C 杉村祥一朗)

軟式テニス部

私たちの部は運動部のわりには少人数ですがみんな仲良
く楽しくやっています。活動日は、月・水・木・金です。
メンバーは二年生七人と一年生三人ですがその中に男子が
三人います。みんながそろって練習するととても活気があ
り、笑いが絶えません。OBやOGの方もよくきてくれて
とても丁寧に指導してくれます。主に練習内容はサーブ、
レシーブ、ストローク、ボレーなどをやりたい練習の最
後には軽く試合みたいなものもやります。男子も女子と組
んだりしてやり取りするのでとてもおもしろいです。一年
生はボールひろいとかというきまりは全くありません。入
ったばかりでもドンドンコートに入ってボールが打てま
す。もちろん初心者の人たちは基本的なことからやります
が少人数ということもあってすぐに上達しボールを打つこ
とができます。ラケットのど真ん中あたったボールが相
手コートに入っていくのはとても気持ちよいものがありま
す。

あなたも一度それを経験してみませんか。絶対やみつきに
なるはずですが、少人数のせいとか先輩、後輩の仲がとっても
いいです。最後に言い忘れましたが夏には合宿に行きま
す。この合宿では技術的にも、精神的にも大きく飛躍しま
す。

ということみなさんお待ちしています。

(二D 阿部 絵美)

水 泳 部

水泳部は主に夏の練習を重視する気楽な部活です。顧問
の先生も全然と言っていいほど来なく、部員もいるのかい
ないのか分からないという状態なので自由過ぎます。つい
でに練習も厳しくなくて、泳ぎたい時に泳げばいいのでこ
んなに楽な部活はないと言っていいでしょう。しかし、ち
ゃんと練習に出る人はまじめに成果があがっています。関
東大会出場というすばらしい成績を持っていますし、なに
げに夏の体育の授業ではヒーローになれます。シーズン中
は月々金曜日まで、来たい時に来て自由に泳ぎます。夏休
みは暑い日差しの中、やさしいOBの先輩に見守られなが
ら泳ぎ、ただで日焼けができるというお得付きです。それ
に夏休みまじめにでた人は、絶対と言っていいほど、タイ
ムが上がっています。どんなに泳げない人でも、フォーム
もきれいになり、プロのように見えます。シーズンオフ
は、週に一度、筋肉トレーニングをしています。外周を走
ったり、腕立て伏せ、ふっ筋、いろいろやって冬はほとん
ど遊びみたいなもので、本当に楽しいです。他の部にも、
夏のプールの貸し切り券などをして、交流も深めていま
す。ちょっと楽をしたい人、まじめに泳ぎたい人、気軽に
たち寄って下さい。

(二F 印藤 光枝)

野球部

今年の二月に軟式から硬式に変わったばかりなので、二年生一人、一年生九人という少数人で活動しています。練習日は基本的に毎日で、主にアップ・バント練習・シートノック・ティーバッティングをやっています。雨の日は、柔道場やギャラリーで素降り・筋トレなどをやります。休日には、練習試合や合同練習をやることもあります。今年度の練習試合では、都立雪谷高校や都立千歳丘高校、都立狛江高校という強豪チームと対戦することができたのでこの経験を来年の試合に生かしたいと思っています。そして、ピッチングマシーンやネットなど、たくさんものを買っていただいたので、来年の夏季大会で全力を尽くして戦うことで、感謝の気持ちを表したいです。このように高校野球連盟においては、まだ一年生の野球部ですが、少しずつ設備が整ってきています。野球が大好きな人、野球に興味を持っている人が、たくさん入部してくれることを願っています。部員数が増えれば、もっと活気のある部活になると思うので、ぜひ一度見学に来て下さい。

(一B 牧野 祥子)

剣道部

わが剣道部の活動日は、月火木金土です。本当に駄目な部長なのですが、しっかりした副部長とM.G.の御陰でなんとか成り立っております。普段の練習は、まず体操をした後、素振りをして、面をつけた練習に入ります。コーチがないのが難点なのですが、経験者の人やO.B.・O.G.がいますので、メニューをもっと良いものにしてようと改善中です。松原高校剣道部をより良くするため頑張ってます。

合宿は、去年も今年もとても為になり、そして本当に楽しいものでした。朝走り、稽古をして、みんなでお弁当を食べて、昼寝をして、稽古をする。最終日には部内戦をして、優勝者には賞品をだしたりしました。団体戦もするのですが、負けたチームは罰ゲームとして、ドラエモン素振り、をします。(これがわが部の伝統です。)

これを読んでいる新一年生のみなさん。ぜひ、是非剣道部に入部して下さいノそして剣道に触れて下さい。私は、まだ剣道を語れるほど上手くもないし、経験もありません。その上文才のない私では、ここで剣道の良さを伝えることができません。ですから、とにかく剣道をやってみて下さい。そうすれば、言い表せない剣道の楽しさ、良さが解かるはずですよ。

(二A 向沢 郁子)

バドミントン部

私たちバドミントン部は部員数が16人です。高校から初めた人がほとんどですが、みんなだんだんとうまくなりつつあります。だから決して今から初めても遅くないです。

練習日は月火木で、主な練習内容はランニング・フットワーク・基礎打ち・ノックなどで、時間があれば試合をやりします。上下関係も厳しくなく、のんびりして楽しい部活です。

夏休みには合宿があります。行く前はみんな「つらそうだから行きたくない」と思っています。でも確かにつらいけど夜とか、みんなで遊んだりしてとても楽しいです。なので合宿の後にはみんな仲良くなれます。

二学期は練習試合を一回だけしかやれませんでした、三学期には公式戦が二回あります。なので、それにむけて今がんばっています。

あとマネージャーを募集しています。いないととても大変なので、世話好きの人がいたら来て下さい。

(バドミントン部一同)

物理部

こんにちは、僕ら物理部です。えゝまず僕らの部が出来た理由でもお話ししましょう。さかのぼること46億年前におきた太陽系における、小惑星の衝突により、原子が人という生命体としての…と言うのはジョーダンで、最初は僕と友達で、ただパソコンをいじるためのおきらく道楽部にしようとして初めたのが、この部の始まりでした。ところが、それを許すまじとしたのがS先生のほか2名の、とてもマッディーな物理科でした。愛と平和ではなく、破壊と死をこよなく愛すこの物理科は、いきなり僕達に「ソーラーカーを作るぞ」と有無を言わず、かってに決めてしまったのです。そしてその日から、僕らの平和は終わりを告げました。まず生徒会費をばったり、生徒会からは「この金くい虫」だのやれ「人でなし」などと言われ、材料を買いに秋葉原まで行かされること数回、ようやく少ない予算とたりない頭で第一段階のソーラー自転車が出来たと思ったら、S先生が「ソーラーカーできたら鳥人間だ」と言いだす始末。(まったくだれが犠牲になると思ってんだか)とりあえず、これがなかなかのどらく部でして、まあ良かったらこんな部ですが入ってやってください。毎週金曜日にやります、と書くと思ったらおまじがいだこんな部つぶしてやるゝアハハハハ……

(三C 鈴木 信也)

華道部

華道部と聞くと近よりがたい感じがすると思いますが、それはやってみればわかりますが、まったく違います。畳の上に正座をして生けると思い描いてしまうかもしれませんがそれは正反對で、机の上でいすに座って生けています。先生はうちの高校の先輩で、華道の家元（一番偉い人）です。とてもおもしろい方で、うちとけやすい先生です。家は愛好会として毎回違うメンバーで行っています。そのため先生にはボランティアで指導していただいています。

だから早く部活にしたいのでぜひ一回遊びに来てみてはいかがですか。一回千円のお花代があるだけで二ヶ月に一回くらいの割合で活動しています。だから帰宅部希望の人でもぜんぜんOKです。おまけに個人的な作業なので早い人で三十分くらい、遅い人でも四十分くらいで終わります。

毎回、季節の花や、西洋の花などを生けています。自分の生けてみたい花も先生にリクエストすれば生けることもできます。

今までの華道に対する考えを捨てて、一度一緒に花を生けてみてはいかがですか。

(二B 西尾 葉子)

生物部について

私達生物部の普段の活動は、生物室で、飼っている生物の世話です。聞こえはすこく地味です。実際に地味な活動だと思っています。しかし、生物部の活動はこれを中心ではありません。一部の人は「生物部は二ワトリにエサをあげるだけのだけの部活」と思っているようですが、それは間違いです。誤解です。思い違いです。私達の活動の中心は野外活動なのです。具体的に言いますと、海に行つて磯の生物を観察したり、動物園で動物と戯れたり(?)高尾山のムササビを見にいたりします。夏休みの合宿に至っては、立山連峰や三宅島など、東京からかなり離れた場所に行つたりしますし、内容は、けっこうハードです。

十一月の中旬に、私達はムササビ観察に行ってきました。その際に、一般の生徒をさそつてみたところ、一年生が十人近く来てくれました。これはすばらしいことだと思います。三学期にもムササビ観察を予定していますので興味のある方は、生物科の小林先生、武田先生、またはお近くの生物部員に一言かけて下さい。

新入部員も随時募集しております。今さら入部できない、しずらいと思つている方、お気軽に生物室へ来て下さい。

(二D 寺沢 奮紀)

合唱部

さてみなさん、これから我が合唱部の説明をしたいと思っています。私たち合唱部は上下関係のない明るい部活です。一人一人の個性も強く、時々にはばらばらになったりもしますが、何か行事などがあると一致団結して大いに力を発揮します。

次に普段の活動内容ですが、発声を最初に行い、そのあと混声四部の曲などを中心に練習しています。曲も自分のやりたい曲を探してやったり、先生からも曲を推せんしてもらつたりして練習をしています。今年の文化祭では、混声四部はもちろん、独唱、重唱、ア・カペラ、そしてミュージカルの曲にも挑戦しました。ミュージカルの曲は、とても難しかったのですが、でき上がった時の充実感はとても口で言い表せないものでした。他に文化祭以外では、地区音楽会、中央大会などにも出場しています。地区音楽会、中央大会などでは他校の人たちと一緒に歌うので、友達の輪がとても広がるのです。しかもその学校独特のやり方なども知る事ができてとても勉強になります。実際に私達も参加していろいろな事を学ぶ事ができました。

このように我が合唱部ではいろいろな活動をしながら、全員楽しんでやっています。これを読んで「あつ歌ってみたい。やってみよう」と思つた人がいたらぜひいらして下さい。部員一同お待ちしております。あと、指揮者、伴奏者も募集します。

(二B 佐藤菜穂美)

クッキング部

私達クッキング部は、毎週金曜日の放課後、食物室にて活動しています。「そんな部活あったの?」とよく言われますが、ちゃんと活動してますよ!そういうとんでもない事を言う人達へ、隠れてせつせと女を磨いている花のクッキング部の活動内容を報告します。

まず、作ったものは、プリン、肉団子、ロールケーキ、シュークリーム、チョコブラウニーです。だいたいお菓子を中心に顧問の岩田先生の指導のもとに作ってきました。出来上がったら、みんなで食べたり、持ち帰ったり、友達にあげたりしています。先生の言う通りに作ると、いつも成功しますが、自分の判断だけで作るとだいたい失敗してしまいます。ただで料理のコツ教えてもらえるだなんて、こんな得な部活はありません!あつ、つい自分の世界に入ってしまったました。そのほか、文化祭ではクッキー、スイトポテト、カップケーキを作りました。私達の作ったお菓子を食べようと並んでまで買ってくれた人、きつと幸せになれます。私はあの列を見た時、一生懸命作つてよかったと心から思いました。

クッキング部の楽しさは、天下一品です。週に一度しかないし、おいしいし、何の部活も入らないで遊んでばかりいるあなたは是非クッキング部へ。一つだけでも得意なお菓子の作り方を身につけておくだけで、とっても便利だし、一つの自慢にもなります!

美術部

二年前、同好会から初めて私達部員一同、三年間マイペースにやって来ました。活動内容は、自由でとにかく好きなことをやるということです。だいたい絵全般でした。でもこの一年は新しくレザークラフトなるものを始めました。レザークラフトとは草細工でサイフやキーホルダーなどを作ります。そして毎年恒例の文化祭の展示。昨年は一教室借りて今までの作品展示とレザークラフトの販売を行いました。まず集まると買い出しに行き、おかしなものを食べながら和気藹々と活動していました。始めの二年間は予算もなく出来ることも少なかったもので、集まってもたいしたことは、しませんでした。でも三年になってこの一年間、受験生であるにもかかわらず、文化祭に向けてかなりがんばって活動していました。同好会を設立した当初は、絶対繁栄(?)させてやる!!なんて意気込んでいましたがその野望(?)も打ち砕かれました。でも最後まであきらめず、くじけず活動したので、この三年間私たちのしたことは悔いのないものだったと私は思います。

みなさんも『これだけはっ。』というクラブをみつけ、高校生活を充実させましょう。もちろん、美術部は歓迎しますよ。

(三D 津野 裕子)

ブラスバンド部

ぼくたちブラスバンド部は、二年生二人、一年生十人、三年生九人、計二十一人で活動しています。今は、三年生が受験の時期なので二年生と一年生だけで毎日練習をしています。たとえ三年生がいなくてもいいって気をぬかずにみんなで元気良く学校中に音を響かしています。放課後よく音を耳にする人もいますでしょう。

話しはかわりますが、いままでの我が部活の活動を紹介しましょう。

四月に入學式、五月に体育祭、九月に文化祭、十月に東京都第二学区地区音楽会、十一月に松原高等学校説明会一九九六年度はこの様な活動をしてきました。来年の三月には定期演奏会がありますのでぜひ聞きに来て下さい。またまた話しが変わりますが、ごく一部のうわさんですけれど、トロンボーンパートの一年生Y君とK君は実はホ○らしいんですよ。あくまでうわさんですけど。

とにかく吹奏楽部は毎月定期演奏会に向けてがんばって練習しているのでもし練習風景を見つけたら応援の一声をかけてあげて下さい。

軽音部の一年

ここでは、軽音部の一年を振り返ってみたいと思います。桜の花散る春、新入生が入学してきた祭『歓迎演奏』や『新入生歓迎ライブ』を行い、新入生を歓迎した。(と思ふ)

夏真っ盛り、夏休みも終わろうとしている、八月の末、大先輩であるO・Bに、思う存分、教えてもらい、バンドのメンバーや他の部員との親睦を深める、絶好の機会である『夏期合宿』を、月が一番きれいに見える場所、河口湖で行い、部員全員が、各々自分なりの成果を得たようだった。

他校との交流もあり、実りある充実した合宿となった。日々、深まる秋を静かに感じつつ、軽音部にとって一番熱く燃える時がやってきた。二日間に渡る『輝松祭』は、台風という、非常事態に遇したものの、卓球場は、沸きに沸き、燃えに燃え、大盛況だった。(後夜祭やろ)

このように、軽音部は、活発に、様々な活動をしてきました。

一つ一つの行事の中では、安易に運ばれることは少なくむしろ、段取りがあまかったり、うまくいかないことが多々ありましたが、今後の活動の糧とすることができると信じています。

軽音部が、この先、絶えず、発展し、繁栄し続けるよう努力したいと思います。

(二D 宮川 貴子)

演劇同好会

…同好会。そう、同好会なんです。演じる事が好きな人達の集まり、演りたい人はカモン♡を目標に活動しています。本気でやりたい人には、オススメですよ！

私達は男子3名、女子12名で現在活動中です。今は役者5人、演出者1人、計6人にしぼり『お月さまへようこそ』という芝居に取り組んでいます。練習時間が少ない中で、やれる事を一生懸命がんばっています。発声の基礎、滑舌、ダンス等を中心に練習を行っています。今年の輝松祭ではオリジナルの芝居を演る予定です。もちろん今回もダンス有り、笑い有り、感動有り、そして私の密かな野望ですがアクションも取り入れたいと思っています。(笑)

演劇同好会は、メンバーの中に先輩・後輩の関係がありません。(よね?)言いたい事はハッキリ言わないと、文句が出ます(笑)。芝居の上では『会話』する事を大切にしています。相手の気持ちを考えて演技できる人、大募集します♡他にも、ダンスがやりたい/目立ちたい/等、興味を持った人募集。…男子がほしいなあ…。(女子もね♡)

最後に、部長、いつも好き勝手にやらせてもらってすみません♪今年も吉原はつっぱしります(笑)。みんなツツいて来てねん♡さあ、それじゃあ今年も劇同、はじめますかッ。

「それじゃあ、『ツツ』からお願します♡」

(二A 吉原 杏奈)

ESS同好会

(三C 大森 美歩)

私たちESSは外国人の先生と顧問の先生を含んでメンバーは7人しかいません。

ESSは「ENGLISH SPEAKING society」の略でその名の通り、英会話を学ぶ？同好会です。

毎週月曜日3時半から4時20分までの少ない時間で、外国人の先生と楽しい会話をしたりゲームをしたりしています。

もちろんみんなが英会話出来るわけではありません。かたことで単語を並べて話したりするのがほとんどです。

でも外国人の先生はちゃんと理解してくれ、正しい会話をやさしく面白くそして丁寧に教えてくれます。

メンバーじゃなくても、たまたまその時ひまして、ちょこっと顔を出す人も沢山いました。

普段外国人と話す機会がないでしょう。だから外国人を目の前にするだけで石化してしまう人も多いです。

でもジョナサンはそんな緊張もやわらげてくれるとてもいい先生です。

一生懸命したことが相手に伝わった時の喜びと快感を沢山味わうことができます。自信がつきます。英語に興味がある。英語が大好き。そんな人たちをお待ちしています。

私は約3年間ESSに所属してきました。おかげで初めより英語が上達しました!。ぜひ一度、参加してみてください。では...

囲碁同好会

「囲碁」というと、暗いとかじくさいとか、いろんな面でマイナスイメージをもっている人が、けっこういます。でも、ぜんぜんそんなことはありません! 囲碁は自由気ままにできるゲームなのです。現在では国際化され、ポピュラーなゲームとなっています。

さて、松高の囲碁同好会について説明します。構成は、女子十四名、男子二名、計十六名です。みんな、昨年生まれて初めてやったような人達ばかりの集まりですが、現在は、なかなかのうでの持ち主です。昨年度の成績は、全国大会、団体・個人ともに三位でした。そして夏に行われた全国高等総合文化祭囲碁部門の東京代表として選ばれ、五位に入賞しました。(なかなかスゴイでしょう?)...活動は週に2回で、主に対局(試合)を中心にやっています。だから、いつでも楽しく活動することが出来ます。

囲碁は、頭とカンを使うゲームです。だから、頭がよくなるし、集中力も鍛えられるので、勉強などいろんな面でプラスに働きます。みなさんも、一度やってみませんか? 初心者の方でもO・Kです!ぜひ一度、見学しに来てください。部員一同、みなさんのお越しをお待ちしています。

(二B 木下 裕子)

行事報告



体育祭

体育祭とは、徒競走に始まり、徒競走に終わるのではない。その行間に様々な人間模様が織り込まれてこそ体育祭という一本のドラマが起き上がるのである。全員リレーで見事にこけみんなにうらまれる奴、校歌をものすごい形相で歌う奴等々。いつもは一笑に伏すだけの事柄が、この日だけはさながらドラマの名台詞の如く胸に染み渡っていくのである。

こうして体育祭を指折り思い出してみると、やはり忘れる事ができないのは、私が率いる応援団である。一生懸命プレーしている仲間達を、精一杯声を張り上げて応援した。と言っただけだ。声を張り上げていただけではない。応援のメインとも言えようダンスを忘れてはならない。選曲から始め、踊りを考え、それを覚えて踊る。毎日遅くまで練習を重ね当日を迎えたのだ。まさに我々の汗と涙の結晶である。自分達の手で作上げた作品を大勢の前で披露できたという事で胸が一杯である。笑いあり、涙ありのもう一つのドラマが舞台裏で繰り広げられていたのだ。

そしてもう一つの体育祭で特筆すべき点は、毎年恒例であった棒倒しが中止になったという事だ。そのため終始和やかに進んだ。

我々の一大行事である体育祭であったが、私が見る限り一本のドラマは存在した。まさに十人十色によるものだ。

(三C 武田 隆嗣)

A「白雪姫」く夢からさめた夢く

一年A組は白雪姫の「その後」の物語を、自作し演じた。配役は、白雪姫・魔女・狩人……と立候補や推薦でまあまあ順調に決まってきた。しかし、うまく行かないもので王子役がなかなか決まらず、最後は四人がじゃんけんをしました。

配役が決まった後は劇の練習です。練習はだいたい、輝松祭の一、二週間ぐらい前からじまったと思います。(夏休み中、登校日は二日あったのですがほとんど人は来ませんでした。)セリフ合わせからはじまり、だんだん出き上がっていった?と思います。途中で部活へ行ったりしていなくなってしまう人もいましたが……

そして輝松祭。第一日はやはり初めてということもあり失敗もしました。それでも見に来てくれた観客の人達は笑ってくれていました。あまりにも素人だったのでおかしかったらしいのですが……

第二日は台本の始めのほうの部分を少し書きなおして演じました。私も観客席で見えたのですが始めから終わりまでずっと笑っぱなしでした。一生懸命やっていた役者の方々、すみませんでした。

最後に、役者・大道員・衣装・音響・照明・中心になって進めてくれた皆さん、お疲れ様でした。

(一A 黒沢亜弥子)

チームワークを目指して——青組応援団

青団団長 永岡with H
何故、応援団は女子が多くて、男子が極めて少ないのでしょうか? 多分、男子諸君の中で、「怖いわい、厳しい」と思っている人がいるかもしれないが、それは昔のお話。今は、優しい先輩たちが親身になって指導してくれまう。だからみんなも、良き想い出作りに応援団に入ろう!!

さて、今年は練習日数がいつもよりも短かく、大変なものでした。特に男女ダンスは、ペアと息が合わなくてはいいけませんし、全体でも合っていないといけません。また今年は時間の都合で青団名物? 「大根踊り」ができないという問題もあったが先輩方の伝統をなくす訳にもいかないのでとりあえず、一、二年生達に大根踊りを教えこみました。この時ほど、チームワークの大切さが身にしみました。

体育祭当日、チームワークも息もピッタリ合って、大根踊りもダンスも大成功ノ(えっ? 大根踊りやってた? と、思う人もいるはず……実は端の方で踊っていたんですよ……)

そして青団の熱い応援が届いたのか、みんな一生懸命に頑張ってくれて、なんと一年ぶりの優勝を治めることができました。この時の充実感と言葉では言い表せないほどのものです。(必ず応援団やって良かった!! と思います。)

最後に、副団長をはじめ団員の皆さん、本当にご苦労様でした。今年で体育祭がなくなる? という噂がありますが、閉会式での校長先生のお言葉を信じて後輩たちに期待大。新入生達に中学とは違う本物の応援団を味わってほしい。

一年B組、文化祭にて

大野君、杉山君、藤木君、永沢君、山田君、丸尾君、たまちゃん、友蔵心の俳句」とくれば……そう一年B組は、劇「ちびまる子ちゃん」をやりました。ほかの案に「稲中卓球部」などがありました。現実不可能ということで、「ちびまる子ちゃん」に決まりました。配役をやるうという人は少なくやる気がない人も多かった。劇の実行委員と一部の人で役をやり、その他の人は裏方の何か一つをやるという事で夏休みに入った。練習予定はあったけど集まりが悪く、台本の読み合わせすらままならぬうちに二学期に入って、なんとか劇らしくなって、道具もできあがり、本番に望むことができました。

本番は一日目の二回公演ということになり、二回目は事情により出来ませんでした。一回、二回共に普通教室でしたが満員御礼となり、見て下さった方、ありがとうございました。

劇は二本立てで、いずれも爆笑の渦となり大成功でした。その笑いのもと、先生の友蔵姿などがあげられます。

一年B組全員が力を合わせたからこの成功をつかんだのだと思います。みなさんおつかれ様でした。ほんとうに成功し みんなの笑顔に 我嬉し

友蔵 心の俳句

(一B 広瀬 正喜)

劇『古畑任三郎・今泉慎太郎』について

高校での文化祭。何をやるのかなと思っていた。一年生は、劇ですか。最初から決められているのか……と思いつつ、劇の内容、配役、台本を決めたと、思ったら夏休み。

沢山練習できた？と言われると耳が痛い。真面目にやった人もいるが。あつという間に夏休みが終わって始業式。皆、夏楽しかったかい？ではなく練習は……？

でも、皆気が大きい。2週間前から本格的にやり始めた。他クラスとの遅れが気になりつつ3日前に「今泉慎太郎」をつけ足してみたりして。今思うと、何とゆー無謀なクラスだろう……。今泉の相棒を決め、練習をした。誰が言ったのか、「セーラー服が着たい！」。びっくりしたが皆ノリ気で、口紅もぬろうと言う事になり、「あら今泉さん足きれい！」てな状況になった。

そんなわけで文化祭。けっこう緊張していた。まあシャイだから？仕方ないね。舞台の横で台本とにらめっこ。でも、アドリブもきいてたし、2週間しか練習していないとは思えないくらい上手だった。背景も気合いはいっていったし。きつと2日目に台風がきたのは、私たちの熱気のせいさ。なんてバカなこと言わないで。

ともかく「終わり良ければ全て良し」。まさにそんな感じだった。たった二日間のために時間をさいて練習した甲斐はあった。皆、本当におつかれさまでした。

(一C 林田悠紀子)

大江戸恋物語

「大江戸恋物語」この劇を完成させるのはとても大変なことだった。この物語の脚本は作家が書いたものではなく生徒が書いたオリジナルのものだ。まずこの脚本づくりは苦労した。オリジナルなので、もとの脚本がないから、最初から最後まで、主人公からわき役まで一つ一つ考えなければならなかった。台本をまずつくってみて、その後から内容を変えたり加えたりした。

次に役者を決めるのも大変だった。役者が決まっても、台詞を覚えるのが大変そうだった。夏休み中にも何日か練習をやったが、集まりが悪かった。

裏方もそれはそれは大変だった。大道具とかも草とかも作ったり、越後屋の看板を作ったりしていた。効果音の仕事は選曲とかいろいろ大変で、本番前日ぐらいの日に完成した。

本番ではいろいろなハプニングが起きました。効果音が多少ミスったり、多少のアドリブも入っていました。しかし全体的に面白かったと思います。おそらく越後屋が何度も斬られるシーンが一番笑えたと思います。

一時はどうなるかと思った劇が成功して本当によかったです。

(一E 丸田 巖彦)

一年D組の金田一少年の事件簿

金田一少年の事件簿・ホームズフリークツアー殺人事件……というのが我々一年D組のやった劇。しかし、当日わざわざ見に来てくださったお客様にはおわかりでしょうが、金田一少年のげきであるにもかかわらず、古畑任三郎が登場していた！しかもあの古畑任三郎の頭の上にたらいが落ちてきた！お客様はきつと「あれ？何で古畑が出てくるの？金田一少年の事件簿じゃないの？」……疑問を抱かれたことでしょう。なぜ古畑任三郎が登場したのか……深く考えてはいけません。

さて、劇が進むにつれてお客様は劇の世界に入りこみ夢中になってまばたきできないほど……ではありませんでした。本当はほとんどお客様は席を立ち上がり、帰りたいかたに違いありません。ところが心優しいお客様は苦笑いをしつつも最後まで見てくださいました。ありがとうございました。でも、D組の人々はD組なりに頑張りました。役者の人々や照明の人々、音響の人々、大道具の人々、そして脚本を書き、監督をしてくださった人、本当にご苦労様でした。

金田一少年の事件簿はD組の特徴が出ている作品だったと思います。とりあえず、終わり良ければ(?)全てよし……ということにしておきます。

(一D 五十嵐麻実)

我がクラスの真実

ここに記すのは我が二年A組のことである。もちろん輝松祭についてだ。我がクラスの出し物は何であったのか、そう、それは来たるべき修学旅行という二年生において、もう一つのビックイベントを兼ねるという荒技に出た。沖縄だ。沖縄について調べ、発表するということをしでかした。おお、なんとという計算のされた生き方だ。今のはかなり個人的意見が入ってしまったが気にしないでくれ、忘れない。あの前日の日、明日はもう輝松祭だ。あの時、我々は最後の仕事を仕上げるべく、皆汗を流しながら作業を終着駅へと向かわせていた。我がクラスの発表の形式はクラス全体をいくつかの班に分け、その班がそれぞれ題目を立て、それについて調べるといふものであった。戦争、歴史、食べ物など他にも様々なものがあつた。我がクラスの一人としての任務を終え、教室に戻ってみると真っ赤な炎のような入口があつた。(実は誰が作ったのか、今もって知らない。)中に入ると皆今まで自分が調べあげたことを発表するべく、紙に書いていたり、シーサーと呼ばれる犬みたいなものを作っているものもいた。このようにして我がクラスは当日を迎えた。我がクラスの出し物が成功したか否か、それを見ていただいた君が一番よくおわかりだろう。何、見ていないだろ？それはかわいそうに。まあ、来年もある。

(二A 森山 和樹)

文化祭について

二年B組は、「写真展」をやりました。と言っても、内容が単純なものだったせいか、夏休みはもちろん、二学期に入ってもなかなか作業にとりかかりませんでした。このまま何もせずに文化祭が来てしまうのでは……とあせりを感じていました。

しかし、内容を決定してからはスムーズにいきました。各目でボール紙に幼い時と今の写真を貼り、コメントなどを書きました。結果的に、幼い時の写真を貼った事が成功だった様です。名前を伏せていたので、名前を見た時に笑いを得る事が少なかったからです。

そして集まったボール紙を模造紙に貼り、あとは遊び半分で装飾にとりかかりました。風船や折り紙の輪を飾ったり、絵の具やボス力で落書きをしました。この時や々と文化祭の準備をしているという気持ちになれました。残ってくれたみなさん、本当にありがとうございました。

そしてそして、忘れてはいけないのが高野先生が作ったピンホール写真。夏休みから大量のお金と時間を費やして作ってくれました。が、10分間じっとしていなければつきりと普通の写真の様に現像されません。そういうわけで、忍耐力のある高野先生自身を撮った写真しか成功しませんでした。先生お疲れ様でした…。

何だかあっという間に終わってしまった文化祭でした。

(二B 赤峰 絢子)

それぞれの文化祭

わが2-Dは、文化祭をなかば放棄したかたちになってしまった。ことの始まりは文化委員の2人がまったく仕事をしなかったからである。クラスの友達に働きかけもしなかったし、委員会にも3回程しか出席しなかった。まあ文化祭に対する熱意がまったくなかったのである。

そんなわけで結局休憩所となってしまったわけだ。これは文化祭で何もやらないというタブーを私たちに2-Dが犯したことに他なりません。文化祭前日文化委員は各方面から激しくたたかれました。そうこれは当然の事といわなければなりません。僕は松原高校をより発展させるためには、何もしない自由があってもいいのではないのではないのではありません。文化祭はやる気のある人が進んでやれば良い、やる気のない人は帰って寝てしまえばいい。寝るのにあきたら学校にきてやる気のある人といっしょにやればいいのです。最初から皆、文化祭でなにもしないという選択がないからするようになるようになってしまったのです。より固い結束や連帯感そして独創的な発想はそういった自由の中から生まれるのではないだろうか、今後もっと思い切った政策の変更をしないかぎり松原の文化祭の未来はないと思ってやみません。我々2-Dの行為はこれからの松原にセンセーショナルな出きごととして受け取ってもらいたい。

(二D 戸枝 晋平)

わずか二十時間の展示

文化祭の前日九月二十日午後七時二十分それは完成した。できあがった瞬間、大きな歓声があがり、中には感極まって泣いている女の子もいた。

思えば完成までの道のりは長かった。七月にクラス全員で「空き缶アート」を作ろうと決めた。空き缶収集まではなんとかスムーズにいったが、その後の作業が思い通りにいかず、先生をはじめ全員が頭を悩ませた。デザインは夏休み中に決まったが、縦七十五個、横八十四個、計六千三百個の上に絵を描くとなると頂度、織機の機械で模様を編むような感覚だった。例えば、三十番目の列は上から十三個目までが白、次紫五個、次白へ個……という具合に一本の針金に決められた順番通りに缶を通さなくてはならなかったため、一列作るのにも細心の注意をはらった。それらをハメートのパイプにつるし完成した。しかし、台風の影響のため、たった一泊の展示であった。

集団で一つのものを作るといふことは非常に困難であり、お互いが他人任せになりやすい。作業の遅れはあったが、文化祭に出展できなかった時の恥ずかしさがみんなの頭を過ったに違いない、数日前からみんなの目つきが変わり作業がすくく進んだ。それだけに完成した時の様子は今でもハッキリと覚えている。水銀灯に照らされた僕達二年C組の涙と汗の結晶がとても眩しく見えた。

九月二十日午後七時二十分の感動を僕は忘れない。

(二C 杉村祥一朗)

文化祭

私達が、輝松祭でおぼけ屋敷をすることに決めたのは夏休み前でした。他のクラスよりも企画するのは早かったものの、結局、夏休み中は何もできず、取りかかったのは一週間ぐらい前でした。生徒達だけでなく担任の加藤先生の協力もあり、製作にとりかかってからはいいよいよ文化祭だという意欲がみんなにわいてきました。特に、文化祭を前に控えた時は教室をガラリとおぼけ屋敷に変えるため、一人ずつ仕事をもち、限られた時間の中で見事に教室の中をおぼけ屋敷にすることができました。まず、順路に従って机を並べ、そこにダンボールを貼りあわせていき、おおまかな順路をつくりました。作業の中では、それが一番大変だったのではないのでしょうか。そして、ムードを作るために大量のスズランテープをさき、通路の中にぶらさげるなどしました。最後に作ったお墓、井戸などを置き、完成となりました。

輝松祭当日、おぼけの録音テープも入り、いよいよお客さんを入れた時は、みんな興奮の極地だったと思います。けれど、びくびくして怖がりながらおぼけ屋敷を出た時には成功したという喜びが込みあげてきました。小さい子供から大人の人達まで怖がってはしゃいでくれたのでとてもうれしかったです。おぼけ屋敷の中は閉めきっていてとても暑かったのですが、汗だくになって幽霊役になった2-Eの2日間は、みんな今でも楽しい思い出となっています。

(二E 脇田衣都子・鈴木 文)

二年F組く文化祭への道のり

私たち2年F組は、修学旅行が沖縄なので『沖縄のこ』を主題のようなものにして文化祭を行うことにしました。

まずクラスで沖縄のこと(食べ物、歴史etc)と沖縄の形の島をつくるという2つに分けました。島作りは、作り出したのも買い出しに行くのもけっこう遅く、それでもまあなんとかなるかと思っていたのですが、実際に地図を拡大してみると思ってもみなかった形だったので、これはちょっと難しいと、できないかもしれないと思いました。そんなふうにいるながらも島作りはだんだんと進み始めました。発泡スチロールをつなげてけずり、山などは山らしく緑色の草をつけていきました。

しかし、いくらなんでもそれだけではつまらなすぎと思った私たちは『沖縄↓海↓魚↓魚釣り』といった具合に連想していき魚釣りの魚を作り出しました。

そんなわけで島作りは希望者によって作られていきました。沖縄のことを調べた人たちのものも、前日やその前くらいに出来たものが多かったけど、それぞれの班がきちんと出してくれました。

文化祭当日。まったくいいいほど人が入りませんでした。けれども2年F組がみんなで一つの主題について手がけたこと、行動できたことはよかったと思いました。

(二F 中岡 愛)

文化祭

今年の文化祭は高校生活最後、そしてクラスでまとまて行いう最後の文化祭ということで、全員が楽しみにしていて、色々準備もしてきました。そして韓国料理のトップキと白玉ぜんざいをやることに決めました。韓国料理はク拉斯のほとんどの人が初めてという料理でした。しかし食中毒のこともあり、例年より衛生管理に関しては厳しい規制があり、忙しい時なのに居残り度何度も会議をやっていました。

そして当日、一日目は何とか雨が降らなかったのですが外で販売ができて、なかなかよい滑り出しでしたが、二日目は台風で大荒れになり食物室で調理、販売になり、かなり慌ただしい状態でした。残念ながらこの日は、午前中で中止になってしまいました。しかし、全員が自分の仕事をして少し準備が遅れたり、計画通りに進まなかった所を十分補っていました。

今年は台風の影響もあり、具体的に順位が出てこなかったもので、最後の盛り上がりには欠けたような、すっきりした終わりかたではなかったような気がします。僕達のクラスは残念ながら赤字が出てしまいましたが、結果としては、全員が納得のいく結果であったと思います。最後になりましたが、食品販売を行うという方向で話を進めてくださった先生方、ありがとうございました。

(三A 寺島 正明)



文化祭について

今年の文化祭で、3年D組は焼きそば屋さんをやりました。去年の文化祭に比べると、食べもの屋をやるということとで、クラスみんながけっこう一つになれたように思います。我がD組はみんなすごく仲よしで先生も仲良しで、とてもいいクラスです。3年になると、1日に2、3時間しか同じクラスで勉強することがなくなるので、私は文化祭や体育祭のようなイベントがすごく楽しみです。

受験勉強の合い間をぬって、放課後は準備にとりくみました。看板をダンボールで作ったり、前日準備の時には、焼きソバの模型も作りました。去年よりも多くの人が協力してくれたように思います。

結果は、2日目の超大型台風にもかかわらず三百食完売でした。一食三百円はちょっと高いかなあと思ったけど、みんな買ってくれて、食券がなくなっただけから買いたたいと行ってくれる人がいっぱいいて、ちょっと悲しかったです。

高校生活最後の文化祭は、私から見て大成功だったと思います。この思い出を大切に、みんな別々の道に進んでも、いつまでもみんなのことを忘れないでいてくれたらいいなと思う今日この頃です。

(三D 柳原 啓美)

三年F組の文化祭

その日は、朝から風が吹き荒れており、それにとってもって激しい横なぐりの雨が降っていた。台風が関東地方に最接近している、そのような最悪の天候ではあったのだが、そこに行く決心をした。あの、ほどよい長さ太さと張りを持った、熱く黒光りするモノの味を知ってしまった今では、体がそれを求めずにはいられないのであった。

3年F組は、「勉強しまっせフランクの堺」と、何やら哲学的エッセンスもふんだんにもりこんでおり、ユークリッド幾何学をもってしても測り知れないほどの探遠を感じさせ、インド人もビックリ……よーするに、フランクフルトの販売を行ったわけです。このクラスは2年生の時から縦り上がりで、ここ一番の団結力はすばらしいものがあり、当初の2日間の販売目標数であった 300本の内、200本以上が初日だけで売れたので、2日間の売り上げが予想を上まわるほどの大成功をおさめることができました。

というわけでお送りしました「3-F愛の劇場」濡れた文化祭」お楽しみいただけたでしょうか？

SPECIAL THANKS TO …

3-F実行委員 調理係 販売係 エプロン製作係
カンバン製作係 ポスター製作係 テント張り係
ポスター製作係 買い出し実行部隊 …AND
ALL OF 3-F FESTIVAL STAFF

(三F 木内 祐輔)

汗と青春のカレーライスと嵐の中の友情

輝松祭が終わって数か月がたち、あらためて振り返ってみると、「よくできたなあ」と思います。

直前になってもメニューが決まらない。案は多く出たのですが……。やっと決まったメニューは、やきとり&カレーライス。でしたが、O-157の予防のために、やきとりが中止になってしまいました。そのために、カレーライス一品のみ。煮込む料理なので、O-157は関係ない、と思っていたのが甘く、O-157対策のための諸注意が厳しくなされたり、材料の単価調べも大変でした。

その上、当日は、台風。〃

不幸は重なりましたが、良いことも多くありました。それは、台風。にもかかわらず追加が必要ほど売れたことです。そして赤字かも。という心配も、見事黒字となり、ひとまず成功したといえる結果となりました。

計画がうまくたてられなくて、ドタバタしながらのカレーライス販売でしたが、高校三年間の中で一番の思い出になるのではないかと思います。

(三E 江里口直子)

美しい音楽を奏でたミュージックフェア

96

私達音楽科では、文化祭で心の休まる一時を過ごせる場所としてMUSIC FAIRを企画しました。形式にとらわれずに、自分の演奏したい曲を、歌でピアノでエレキトーンで、あるいはギターなどで表現しました。去年の反省を生かして、どうすれば聞いている人が楽しんで聞けるか、演奏者がスムーズに入れかわれるかなど、文化祭までに皆で集まり意見を交わし合ったものでした。

私も含めて、ほとんどの人は部活やクラスとかけもちで、各自の練習が心配でしたが、さすが高校生です。お客さんが安心して聞ける音楽を完成させることができました。22日では、お昼時の時間帯にも関わらずお客の入りも上々で、しかも本場に一人一人の演奏についてもたくさん感想を寄せてもらうことができました。23日には台風で文化祭が中止になるのでは……という心配をよそに音楽室にはすでに数人のお客さんが演奏者をまちわびて下さった事には大変感動しました。

今回は特別に武田先生の「ギター弾き語り」も加わり、アンコールつきで熱演して下さいました。いろいろな人のアイデアと、神原先生の協力、出演者の努力とお客さんの真剣な眼差しで、去年よりもより一層素晴らしいものができ感謝すると同時に、是非来年も実行してもらいたいと思います。

(三B 今西 由美)

『コバティーズの劇』

今回のコバティーズは、ボスの一声からはじまった。
「発起人は、向井と佐藤でいこう」

前回の文化祭で好評を博したコバティーズを見ていたメンバーが、次々と集まった。(見ていなかった人物もいたらしいが)自然と、いつものメンバーが集まり、いいものをつくろうと盛り上がった。が、どう考えても人数が足りない。困った。

「二年生にも声をかけたから」
ボスはそう言った。

しかし、それを聞いたとき多少の不安が胸をよぎった。(どんなメンバーでやることになるんだろう。三年なんだから、しっかりしていかななくては)

しかし、それは杞憂だった。演劇部の二年生は、経験のあまりない三年生を引っぱっていったくれたからだ。

「脚本と、大まかなキャストは決めたから」
ボスはそう言った。

日々の練習をくり返し、そしてまたたく間に時間は過ぎていった。

「大丈夫だよ」

ボスはそう言った。そして幕はあがった。

「TRUE MOON」は、要所的に確にまとめて下さる我らが小林先生と自分達で、楽しむこと。を知っているメンバーによってつくられた劇なのだ。

(二B 佐藤 信久)

文化祭(華道部)

華道部の文化祭は、前日の会場の準備から始まりました。人数が少なく、会場作りだけでもとても大変でした。

まずは教室の掃除をして、机をならべて、その上にシートを広げたり、壁に花の色がわかりやすくするために、白い紙をはったりしました。

その後は、二、四人で華道部のボスターを描きました。それまで何もしてなかったもので、たった一日でできたものは、会場の入り口にはるのが一枚と、他の場所にはるのが二枚だけでした。

文化祭の当日に、花を生けました。家元の先生が、お花を買ってきてくれました。文化祭のときだけ臨時に、花を生けてくれる人たちがいたので数も多く生けることができました。生けられた花を飾ってみると、それぞれ生けた人の個性があって、とてもきれいでした。

文化祭が始まりました。人数が少ないので受付も交代でやりました。人が、ちゃんと来てくれるかと、不安でしたが、思っていたよりも、たくさんの人が見に来てくれました。台風がちょうど来ていたのに、それでも見に来てくれたのは、とても嬉しかったです。

大変だったけれど、すごくおもしろくてためになりました。

演劇同好会公演『TWO』

「…何、このピンクの妖しい部屋…」

…やっぱりピンクはマズかったですネ…反省してます。ピンクじゃなく、赤にしておくべきだった。(笑)

演劇同好会は、演劇集団キヤラメルBOXの公演より、『TWO』を演らせて頂きました。話のあらすじは、右手に不思議な力を持った青年、トオルを中心に、人を想う気持ち色々な角度から見つめ、「ありがとう」という言葉の大切さ等を物語った芝居でした。

輝松祭までの練習を振り返ってみると、大変な事ばかりでした。台本が決まらない、役者が決まらない、踊りがバラバラでどうしようもない、セリフは入らない、練習に役者が来ない…何回度、頭をかかえた事か。でも、文化祭が近づくにつれ、部員もあせりを感じて来たのか、良い方向へと進んでいました。おかげ様で、なんとか無事(?)の公演を成功させる事ができました。皆様、本当に色々ありがとうございます。ごさいました。(ビデオを撮ってくれたKさん♡ありがとね。)

来年は、増々楽しい芝居ができるように、と思っています。是非、演劇同好会の芝居を見に来て下さいネ♡

追伸、部員を常時募集しています。演劇に興味のある方、又はスタッフ等演出、脚本、何でもOK！是非一度、部活へ遊びに来て下さい♡

(二A 吉原 杏奈)

一年遠足

5月10日金曜、一年生は富士西湖パラマウンドパークへ行きました。とても良く晴れ上がり、遠足日和でした。

各班で計画を立てて、カレーライスやハヤシライス、とん汁を作ることになりました。初めは、火を起こし、野菜を洗うことから始まりました。けれど、なんといっても一番大切なことは、お米のたき方です。火を起こしている時は煙で、目が涙で一杯になったけれど、各班、よくたけていたと思います。

カレーライスを作るときは、野菜の皮むき等がたいへんでした。もう一つたいへんだったことは、玉ねぎを切ることです。みんなで協力し合ってなんとか準備はできました。

いためるのも一苦労でした。煙とたまねぎからくる涙で目が真っ赤になってしまいました。

うちの班は、水を入れすぎてしまって、煮込み時間が長くて、他の班より食べる時間が少なくなってしまったのは残念でした。

ここからみる湖もとてもきれいでした。

食べ終わった後は、氷穴を見に行きました。歩くのがたいへんでした。けれども、中は、少し寒かったけれど、とても水が輝いていてきれいでした。

帰りのバスから見れた富士山や景色がとてもきれいでした。とてもつかれたけれど、時間があっという間に過ぎてしまいました。もう少し、ゆとりがあった方がよかったと

思っけれど、とてもたのしかったです。

普段見れないみんなの顔を見ることができたし、この遠足を通じてみんなに一步近づけたような気がして、嬉しかったです。

(一B 鈴木 美佳)



第二学年遠足「東京巡り」

5月10日、絶好の晴天この日は我ら第二学年初の行事の遠足、場所は東京、だれが言ったか「東京巡り」(なんだか読んで字のごとくの行事だなあ、と思いつつ文章進行)というわけで私達は朝8時に羽田空港に集合したのであります。

この場所に集合というのは、今年10月の修学旅行での集合がこのための、いわば事前練習という意味が含まれ、また、今回の遠足の目的も各クラスの班別自由行動を採用し、「自主性」と「計画性」を養うということが目的に含まれていました。だがその「計画性」悲しいかな、朝っぱらからさわやかな汗を掻いたものの多数出現、しかもタイムオーバー、そんなこんなで一部混乱の中、第二学年初の行事「東京巡り」は幕を上げ、皆はさまざまな場所へと旅立っていったのであります。

さてここできざまな班の行動紹介、ある班は東京の江戸時代から続く江戸文化の歴史を持つ浅草を訪れ、ここで一時の過去の文化に触れたり、またある班は池袋のサンシャイン水族館で色採りどりの幻想的な魚を夢心地で眺め、またとある班は大田区の東京港野鳥公園で大空に舞う、たくましく、颯爽と生きている海鳥や野鳥を眺めたとの事でした。またキクモノのある班は、M先生ご推薦の目黒にある奇生虫館という名前の通りのすばらしい館を訪れ、映画にでも登場しそうな気色の悪い生き物を眺めたとのこと。

三年遠足

暑いな。今年も地獄の夏がやって来るよ。そー言えばあの日もいい天気だったよな。いつの話かって? えーと5月10日、松高生の遠足の日で3年生はいつも違う所、つまり日光江戸村に行ったんですよ。ま、行き先について恨み事というのは控えますが、先生達もわかってるだろうし。

冒頭にも書いた通り、いやあ、いい天気だったよ。今年の3年生にとっては遠足の日、晴れたの、初めてだよ。そして特筆すべきことは、浅草駅に9時30分集合だったこと。否、行きの電車が貸し切りだったことです。2時間半の行程も快適にすごせました。花のきれいな季節ですし、沿線のつつじや、田んぼで休んでるおいちゃん、おばちゃん、東京の高校生の心までなごませちゃうんですよ。

ところで、江戸村への到着は12時30分旗本手形片手にまずは昼食。皆さん、そば処に吸い込まれていたようですね。かくいう私もそばがおいしかったクチですが。

江戸村は、大ざっぱに言うくと、忍びの里、下町、武家屋敷町に分かれています。中には8つの劇場7つの体験館がある。もちろん村中、水戸〇門、状態だし、着物姿の売り子さんにまじって南町奉行所の下人さやう、からす忍者が走り回ってる始末。南蛮屋、とか言って、使い捨てカメラやハンドバッグ売ってる。舶来の品なんだそう。

おっとお、ちゃんと報告せねば。見る物は多すぎて多くはないんだが、食事入れて4時間じゃねえ、半分みれば、

そんなこんなで皆様々な東京の名所、有名公園、美術館、博物館、歴史の遺跡などを訪れ、ここには書ききれない程の千差万別、十人十色の行動や冒険がありました。ここで突然のおわび、班行動に触れなかった班の皆さん、ごめんなさい書き切れません、てなわけで締めに入。

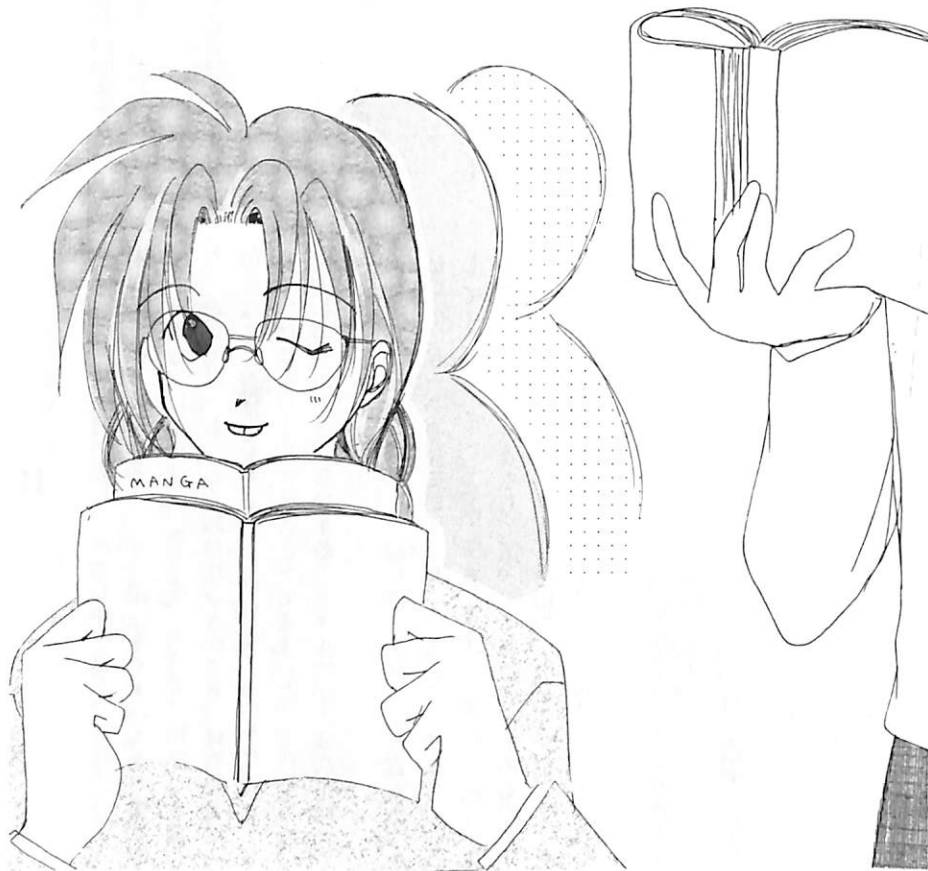
ここで2学年全体に共通したことを一つ。私達は全体的にこの「東京巡り」を単なる「名所巡り」と思っていた人が比較的多いようでしたが、実際に私たちが感じた感覚としては天井のない授業のようでした。(イヤミなし)例えば蛍光灯代わりの青い空、見るもの全てが黒板で、シャーペン走らす代わりに足歩かせる、そこに加え普段では大っぴらには出来ない授業中のコミュニケーションも重要な授業内容、そな恵まれた環境での授業でした。

またここで得た私達の学びとったことは多く、例えば今回の目的の自主性と計画性はもちろんのこと、それ以上に東京中を「見て来て触った」経験や実感、ほかにも個人個人で異なった感動や、行動を共にした仲間の新しい一面を皆自身が発見したようでした。

この日の最後の目的地でもある、遠足解散場所の上野の東京文化会館前では、皆満ちた顔をがひとときこの「東京巡り」の幕を下ろすのに花を添えていた、この光景は皆が「今日はこの場所に来て良かった」と思えるのに充分な光景で、少し暑かった一日をすがすがしく変えているようだった。

(二D 酒井 健吉)

クラス紹介



いい方じゃないでしょうか。(私はワケあって多くを語ることができないのだ。)

ここでの目玉は、大遊廊劇場らしい。おいらんだ道中から始まって、時の將軍吉宗が登場、吉原の問題をちょいちょいと片づけて宴を楽しむお話。一般客にお大臣やらせる辺りいいですね。萩原欽一が演出する時代喜劇は大笑い劇場で上演中。そして、日本伝統芸能劇場、奇シユツ、水芸を披露してくれる。ご存知ですか。千三百年も歴史があるです。

南町奉行所では大岡さばきが見れるし、大名映像館では信長の最期を立体映像で上映してくれる。小伝馬町牢屋敷で、石抱かされたり、首落とされてる場面、吉良上野介邸(忠臣蔵参照)では、江戸の事件史を、ジオラマとは思えない迫力で伝えてくれる。地獄寺ではあの世も見える。

風魔忍者と伊賀忍者が死闘をくり広げる忍者市中活劇街道。忍者からす屋敷は思わぬ所から忍者が飛び出すからくりが。不思議な体験をしたければ忍者怪亭が一番。真っすぐがナナメになるおもしろさ。ロケの里にはオープンセット。実際に撮影で使ってるんだそうです。

どうでしょうか。満喫できましたか?この時代村は古き良き日本の伝統文化を世代を超えて語り合える場所。歴史の中に忘れられている日本人本来の豊かな心。皆さんは発見できましたか?せっかく発見した心。いつまでも忘れずにいたいものです。今年はおとほつテストしか残ってなくても(トホホ)、素敵に日本人でも、目指してみましようか。

(三A 引地 恵里)

二年沖繩修学旅行

10月27日、羽田空港を発った私達は一路沖縄へ。そこはまだまだ真夏のような、とても暑い所でした。地元の人達は優しい方ばかり。料理はすごくおいしくて、東京へ帰った時には、体重計に乗るのが怖いくらいでした(笑)。

私達は沖縄で、普段では学ぶ事の出来ないたくさんのお事を学びました。……戦争。それは、私達には本の中・TVの中だけのもので、実際には体験した事のない空想のような事でした。しかし、私達は沖縄で起こった悲劇に修学旅行という形で触れることができました。戦争というのは、あまりにも残酷で、失うものが大きすぎます。家族を失い、友人を失い、そして愛する人たちを失う。時には自分の手でその人達を殺さなければならぬ……。嫌な事です。沖縄の方々に、戦争を体験した方々に同情します。……そう、結局私達は「同情」する事しかできないのです。いくら戦争を学んだ所で、私達には本当の苦しみかわからない。……しかし、学んだ事により、もう二度と戦争をしてはいけない、起こしてはいけないという気持ち、みんなの中で強くなったものと思っています。その気持ちをいつまでも大切に、大事にして下さい。

沖縄から帰った私達一人一人は、大きく成長できたもの。私は思っています。

(二A 吉原 杏奈)

一 A クラス紹介

一年A組は、明るいクラスですが、あまりの明るさに、時々煩くなる時があり、先生方に怒られることがしばしばあります。

しかし、明るいだけに「しゅん」となることはありません。

担任は萩原真先生です。

先生は、ほとんど怒ることがありません。

他の授業の先生から多くの苦情が持ちこまれているのでしようか、生徒には辛い顔は見せません。

そして生徒に対して一生懸命です。

例えば、授業で理解できずに質問すると、テスト前でも2ページ、3ページ位前から理解するまで教えます。

一年A組は、スポーツが盛んです。

ある一部の男子グループは、昼休みにバットとグローブを持って野球をしています。

ある一部の女子グループは、昼休みにバレーボールをやったりしています。

このように、担任の萩原先生を中心にとっても明るいクラスになっています。

(一A 西野 洋介)

一 B

一Bは、団結力があり、とても仲が良く、活発的です。先生たちともフレンドリーで、親しみやすい人達の集りです。みんな、行事には力を注ぎ、大成功に結びつきました。遠足では、おいしく飯合炊さんができ、体育祭では一位になることはできなかったけれど、いかに流し・リレーは無事ゴールすることができました。文化祭では、協力し合ったので『ちびまるこちゃん』が大成功に終わりました。

なんと言っても、ガーナ帰りのマスター(有賀先生)が広い心で私たちを見ていてくれているので、私たちも安心して生活することが出来ます。また、時にはEnglish まざりで語ってくれることもあるので、私たちに笑いを与え、クラスを和やかにしてくれます。そして何といっても、副担の山田先生の「一発オヤジギャグ」もさくれつしています。

このように一Bには、よい思い出がたくさんあります。今後とも一Bの人たちをヨロシクノ

(一B 広瀬 正喜)

一年C組のクラス紹介

我々1年C組は、さわやかなクラスだ。授業中のおしゃべりも少なくまとまりもあり協力的でしかも大人の雰囲気漂よわせている。そのことは長所であり短所であるかもしれない。

C組の担任は大山先生、副担は長友先生でありどちらとも優しい先生で本当に良かったかな。

世田谷線はC組で人気がある。何しろ古典的で台風に負けないくらいタフだからだ。しかも駅が十個もあるのに、百三十円という低価格だし三茶にはキャロットタワーもあるから人気があるらしい。とにかくC組の休み時間は世田谷線の会話が絶えない。

とにかくC組はまとまりのあるいいクラスというのが、わかったと思います。こういったまとまりがあるのは、やはりお互いに信頼しているからだと思う。

1-C 松原 寿人

一年C組のいいところは、山○先生のギャグにも動じないほどとてもクールである。あと、みんな仲が良いこと。

一C 川崎千鶴子

大山先生はいい先生

一年D組

我が一年D組ではこのクラス紹介のためだけにアンケートをやってもらいました。(2問だけだけど……)

そのアンケートとは、

1、このクラスはどんなクラスだと思いますか？

(他のクラスとは特に違うところなど)

あかるい&楽しい 3人

イケテナイ 3人

まとまりがない 5人

さむい 3人

元気がある(ありすぎる) 4人

うるさい&けじめがない 11人

頭悪い 2人

2、佐瀬はどんな先生だと思いますか？

「注意」先生、本気にしないで下さい。(一部)

おもしろい・楽しい・愉快

あやしいことをしていそうな気がする

頭が少々さむくなってきたかなあ？

男子にだけ少々暴力的&だきついてくる

4月はこわかったけど今はおもしろい。

2は他にもたくさんあったのですが、もう書ききれないのでやめます。とにかく一Dは全体的に見てこんなふうにいる人が多いんだなーと思っておいて下さい。

(一D 藤田 京志)

一年E組

うちのクラスの特徴

- 1、明るい。(暗いところは見ることがない。)
- 2、個性がある(面白い人もいれば……)
- 3、仲が良い。(うちのクラスでケンカは見たことがない。)

授業中

- 1、やるときはやる。(試験前ぐらい。)
- 2、少しさわがしい。(これくらいがちょうどいい?)
- 3、ギャグをとばす奴がいる。(時にツッコミが必要。)

清掃中

- 1、清く。(やはり教室はきれいじゃないと。)
- 2、正しく。(乱暴にやってはいけません。)
- 3、てっとり早く。(早く部活がしたい。帰りたい。)

担任の先生

- 1、男女問わず「さん」づけ。(?)
- 2、UFOを見た。(本当でしょうか。)
- 3、ほれ! (名言。)

……こんなクラスですがよろしくお願いします。

(一E 丸田 厳彦)

二年A組はこんなクラス

レッツ・インタビュ／『Q、2Aはどんなクラス?』

♪おとなしい。女子はgood、男子はうーむ。長田

♪明るくておもしろそう。赤澤

♪好感のもてたクラス 河村

⇒どーしてこんなに静かなクラスなのかしら

遅刻・欠席が多いのかしら 高村

♪明るい時(は好き)と寝てる時(は嫌い)がある 森

♪おとなしい良いクラスです 富里

♪ノーコメント。岩田

♪遅刻が多い。ちょっとグータラ。提出物が悪い。素直な

良い子もいる。浜田

♪もう少しやる気を出してほしいクラス 橋本

♪遅刻が多い・提出物が悪い・良い子は多い。高山

以上、私が会う事のできた先生方のご意見でした。

2年A組は、高山先生が担任で、男子23名女子19名のこく

ごく普通のクラスです。…時々、変な事が起こりますが。

みんな一人一人が個性的で、クラスの雰囲気も私は落ち着

いていると思います。

最後に。レッツ・インタビュ。〃

『Q、あなたは2年A組が好きですか?』

(二A 吉原 杏奈)

二年B組クラス紹介

都立松原高校の中棟二階の真ん中に陣を構える二年B組は生徒の数、総勢四十一人のクラス。松高の中心です、松高の中心部にあることは松高の代表のようなもんではないかと思ってみたらそのとおりで、朝八時三十分の始業のチャイムが鳴ればその後続々と入ってくるし、授業中なんでもう、みんな行儀よく天真爛漫にしゃべっているし、窓の横で気持ちよさそうに毎時間のように寝てる人もいるし、教室が静かな時がなかなかない。まあ、十人十色。いろんな人がいるのはあたりまえ。だけど皆、個性ありすぎて、先生の腹の虫が治まらなくなったこともしばしばアリ。

でも、文化祭見た人は分かるでしょう。やる時はやりますよ。そこに行くまでにかなり時間がかかったけどでければそれでよし。

二年ももうあと少しという時期になったけど、相変わらずハイ、テンションを維持しつつ、これからまたこのメンバーで三年を迎えることになるであろうこの面々に幸せあれ。

(二B 出雲 愛&手塚 裕喜)

クラス紹介

四月。いつものように新学期が始まる。この二年C組というクラスの不思議な現象はもう始まっていた。それは、まとまりがないということだ。何せクラス委員会一つ決めるのに三十分くらいかかるのだ。何という遅さだと私は思った。また授業のときも先生が何を聞いても反応がない暗いクラスだった。はっきり言ってこのクラスはこのまま一部の友人同士としか話したりしないで終わってしまうのかと思った。しかし、その状態を大きく変えたのは文化祭だった。初めのうちはやはり参加者は少なかった。全体の三十%くらいだった。だが、一週間前にはほぼ九十%の人が手伝ってくれて当日には大きな絵ができた。もし最後まで四十%ぐらいの人しか手伝わなかったとしたら、完成という言葉はなかっただろう。なぜ今までこんなにまとまりがなかったのか?それには二つの原因が考えられる。一つ目はクラスを引っぱる人がいないこと。二つ目は遠慮のしすぎだったと思う。今ではすっかりみんながまとまっている?クラスになっている。もし仮にあの文化祭がなかったとしたら、こんなにまとまりのある、クラスにはならなかっただろう。これから先、本当に人生のうち大きな分かれ道が待っている。この明るさ、まとまりがあれば、その道も通過することができるだろう。やはりクラスは明るくてまとまりがあるのが良いと思った。

(二C 渡邊 広平)

「告発！二―Dのすべて」

はいこちら二―D組、クラス紹介ということですが、まずは世にはびこる噂の数々を断ち切るために噂紹介、「二―Dは授業中、しゃべるは寝るはごみ多いは、ろくでもない」と言う声がありました、まあそんな話もありました。でも実際は先生方からの声で「二―Dは授業態度がいい」とか、日本史のN先生いわく「二―Dの授業だと喋りすぎて困る」とか本当にあった話で、二―Dがろくでもないクラスではないと言ったことが物語られています。また球技大会も、バレーボール、サッカーと共に優勝といった運動の盛んな集団です。「じゃあ文化祭はなぜやらなかったの？」と言う質問には「うちのクラスはみんなシャイだからそんな晴れ舞台なんて……」（沈黙）というところですよ。

では気分を変えて担任紹介、我がクラスの元締め野田先生は、温厚な性格で、そのキーラが自由な雰囲気として我がクラスを包み、のびのびとした二―Dを生み出しています。

またこのクラスには悪人がいません。たとえ表面的にはくすんでいても素質は皆「金」です。「金」はいくら汚れていても本質的に値打ちは変わりません。汚れは磨けば必ず落ちます、僕はそんな「黄金」の可能性を持ち合わせている集団です。

(二―D 酒井 健吉)

二年F組

私たち2年F組は、男子22名、女子17名、合計41名のクラスです。そして担任の岩田先生で2年F組は成り立っています。

F組の良い所は、第一にクラス全体、皆が皆仲良いということだと思えます。自分でもそう思いますが、他のクラスの人からも、「F組って皆仲いいよね」とよく言われます。そして、何かの行事などの時は、みんなで協力してやるという、団結力を持っていると思います。普段、ちょっとバラバラな所もあると思うけど、こういう時にクラスで一つになってまとまるといことは、とても良いことだと思えます。

しかし、良い所もあれば、悪い所もあります。それは、遅刻が多いということです。みんな朝が苦手らしく、よく岩田先生に怒られてしまうけど、先生もちゃんと私たちのことを考えてくれているということがわかるので、直そうという気持ちになります。遅刻さえなくなれば、最高のクラスになるんだと思うけれど、私は今のままでも充分、最高のクラスだと思えます。

私はF組になれて、本当に良かったと思っています。そして、クラス全員も、そう思っていることだと思います。

二年E組

我が二年E組は、明るすぎるクラスです。明るいのは良いんですが、すぎるという所が先生方には良くないんです。授業中におしゃべりの止む瞬間はありません。と言うほどおしゃべり軍団なのです。そんな中にポツリポツリと寝人が出現します。そんな常態で先生方に迷惑をかけています。(ゴメンナサイ。)

ちょっと悪い所を言ってしまいましたが、みなさんとても個性豊かな人達ばかりです。しかも男女の中がとても良いのです。(クラスに限ったことではないのですが……)それに、担任の加藤先生はじめクラスみんなが親しみやすいのです。そして、やらなければいけないという時には、みんなが一丸となって取り組むという団結力があります。そんなこんなで二年E組の日常の生活ぶりを書きましたが、良い面もあり、ちょっと悪い面もあるというようにとても良いクラスなのです。

これからもこの二年E組でやっていくわけですが、普段通りの明るさを保ちつつ、先生方に良いクラスだと評判になるように頑張っていきたいですね！

(二E 名嘉真由紀)

三年A組

高校3年生は楽しかったな。受験はやだケド。

クラス会あったらよんで……ね？戸部さん。いとうあやこ♡え？幹事私じゃないよ。頼むんならジャイがいい！

ねーキミエ、成人式どうする？やっぱり……ようちーんやっぱりー車で横浜行って中華かなあでもA組楽しかったし20歳だし飲み会もやりたいねえまちゃこきみえまーんうん。楽しみだね！それにしてもみんな将来何やってるのかなあ、ユリユリ。

将来かあ。獣医さんかプロ野球選手と結婚するー！

ともは何になりたい？

きつとお店を開くよ。ミワちゃんといっしょに開こうね。それまでバインちゃんをよろしく。

バインちゃんは、大事に育てるヨ！お店ね。海の近くに建ててノリエちゃんノ

海の近くのお店ができたらみんなで集まろうノさわ、その時は、はじけましようっ♡

うんノ海の近くに住みたいよねえ。津波こわいけどノ

楽しみだねっ、みなみノ

うんうんノじゃあさー、クラス会のトキみんながびっくりするくらい大きくなっちゃおうよ、よしこー！

ヨシコは大きいからいいんだけどさー。やっぱり小さい組ちょーchinn大きくなれヨ！

チッ、人は外見じゃないよ（笑）私は中東（バーレーン）に行きたいよ。知ってるう、ゆうこー？ ちよん

でも韓国のちよん家に行きたいねえ ゆうこ

いいねー、私も行きたいナ。そんでいっぱい韓国料理食べたいねー、さっちゃん もろ

うん〱さち、からいもの大好き。ラブリー。そのうち ちよん

大ものになって海外飛び回るゾー〱 さち

その時はおみやげよろしくねー。私もいつか世界一周旅行するぞ〱ねールミコちゃん ちか

そのころは、私、外国で、くらしてるかもな。旅行の時には、ぜひ私を探してね。 るみこ

いろんな人に恵まれ囲まれ裏切られ〱その愛憎に満ちた三年間のすべてを知っているのはホセ一人だよなえ。 C

カルメン覚悟！カタカナ三文字の世界を脱出し、あの格言を胸に、タビーちゃん栃木へ行く。 ひきっちー

いーなぁータビーちゃん♡あたしも連れてって♡ あわのさんも一緒に行こうね〱いつ頃が希望？ 小川

今までの学校生活の中でこの3年間が一番楽しかった。 これからも楽しく過ごせるように日々努力すべし〱 石田

三人称単数って、S、がつくの知ってる？〱〱〱さん あと三連敗おめでとうDくん〱 by 下組

〱〱〱さん東大目指して頑張れ〱 by highdridee

元気が一番。心配御無用〱（絶対確実）

担任 柴山 潤先生

卒業おめでとう。

健康が第一、そして努力の二文字を忘れずに〱

副担任 山崎 清先生

今年のクラスはクラス替えもなく、基本的には去年と変わっていませんが、三年生になっているのに今だに落ち着きがないところは、相変わらずといって良いでしょう。例えば、授業中騒がしいというのはもちろん、全然授業に関係のないことをしている人も多いです。そして時々、ユーモアあふれるというか、少々過激な発言も飛び出したりします。このようなところがA組が他のクラスから独特な雰囲気があると言われる理由かもしれません。

しかしもう二年目なので、体育祭や文化祭などクラスでまとまって行う行事などは、お互いのことをよく分かっていて仲なので、とてもスムーズに事を運んでいくことができます。そして担任の柴山先生の意向もあり、できる所は自分達の手でやってきたということもあり、とてもまとまりのある良いクラスであると思います。少々風変わりな面もあるけれども、とても楽しいクラスです。

最後になりましたが、このような問題が多く、手のかかるクラスを最後まで面倒を見て下さった担任の柴山先生には本当に感謝しています。この場を借りてお礼を言いたいと思います。本当にありがとうございました。

（三A 寺島 正明）

〱〱〱さん、ジャージ全色そろえんなよ

BY GREEN

長崎の修学旅行1日目のスキヤキ&コーヒーズリー（寒天？）事件ちよん楽しかったよ。 H from TPD

巷に雨の降ることく〱。 K・TOHYA

たちまくと柴田くんが始めた「立ち読み同好会」に欠員がなかったのは残念。来年こそは〱〱BERGER「14」ファイター〱一発。早く卒業しろよ。 T・T

英語と数学ガンバレよ。

松原の人達はみんなやさしかった。

ありがと、さようなら

一九九六年六月十二日初段に昇級

人は見かけによりません。

〱〱〱さん先に卒業します。来年がんばれ！ M・T

〱〱〱さん先におい、デープ・スペクター。おまえやっぱり トモユキ

日本人じゃねーかノコンチクショー〱〱 オクレJr

東京に大地震が来る前に松高を卒業したい。この学校くずれるよノクラスのみんなへ、元気にやれよ M・H

うるさいクラスだったけど、体育祭で優勝できてうれしかった！たまにはクラス会やろうね。 H from TVK

アライくんへ、97年度のか〱し楽しみにしてるのがんばってね。ぜひ存続させてください。 カツユキ（仮）

うちの学校の校歌ってどーゆーの？ 宮城

さよなら松高、さよなら立ち読み同好会。

僕は社会人リーグに行きます

柴田（犬）？

三年B組

強く、優しく、自分で考え、今日生きることを美しくするため、最善を尽くせ

しなやかに歩く

精神状態が異常かと思うかもしれないが飛んでみてくれ

なんとか三年間生き抜いた。この先何があろうとも一九九九年までは生きてみせるノえ、その後は？うーん……

はたらけど はたらけど猶我がくらし 楽にならざり

じっと手を見る パチンコは魔物♥ by エト

実はオレ みんなより一コ上なんだぁ おーくぼ

私立きらめき高校に行きたかった。 門林将人

北澤 英 樹 昭和54年2月3日生まれ 北澤

Is it true the French eat snails? サト

TAKE IT EASYノ 気楽に行こうノ 高橋徹

頑張っているなぁ。でもそこ試験範囲じゃないぞ。

僕は耐えた。君も耐えろノ

SEE YOU BYEノ 玉井直之

ぼくの人生、女命、ギャンブル命、友達命、セミは短い

命。これからの人生、雑草のように生きれば。 寺嶋祐

3年間ボーッと過ごしてしまいました。そのせいで迷惑

ひろし

3年間ボーッと過ごしてしまいました。そのせいで迷惑

3年間ボーッと過ごしてしまいました。そのせいで迷惑

を被った方にお詫び申し上げます。

涼子

私はパンと外国人が大好きです。

まみおちゃん

3年間で、自分でも成長したなと思う。身長も伸びてくれれば嬉しいんだけどな。

磯田周子

将来の夢―世界中を旅して、城のような家に住む。

美幸

松高での2年と2ヵ月を忘れない。たのしかったしも幸せ♥いろんな人に感謝してマス。ありがとう。

今西ゆみ

皆さんいろいろごめんなさいでした。

ツカサ・メグ・マユコ

どこにそんな力があるのか…。バレエボールの試合、迷惑だった君の腕だほなみ。

前原あや子

あやはさー、スタイルいいし、だまってれば、かわいいのにバカだから…。アッハハハうそです

りえ。

りえはバカで一人じゃなにもでない子です。でも焼肉は自分で焼こう。そしたらまたつれてったげる。

ナオコ

またみんなで牛鉄行こーね。でも悪酔いはダメヨ♥まいちゃん。※ゲロには注意←すべらないで

ほなみ

とちちゃんゴメン。ドリフで笑えるほど私はまだ大人じゃなかった…。ああ、口がくわんくわん。

妹子

ユキオへ 17号のサバイバルはすごかったね。隊長として和田屋の前左右のキンちゃん走りをもう一度。

トモオ

ジルバ3級のナオコへ。あの2人で躍ったステップに乾

三年C組

この3年とてもあったというまだった。のどいたかった。いろんな人に出会った。たのしかった。

堀江政利

あんまり大人になんたくなけれど、早く夢を実現させたいなあ……。あと、デッカイ犬とじやれたい。

澤村

いつまでも、歳をとることなく生きていたい……。そう、サザエさん一家のようにね。

そうすけ(松)

私は、この高校生活3年間で3-A中村君に会えてよかったです。ルナ・シーのボーカルです。3-C 43 前川元2 A 35 Kさん あなたが大好きです。おんなしくらいだいっきらいですぜ

あつこ

たのしかった。

小太郎

3年間やっと終わった

小川尚之

私の高校生活、超MD(マジドクロ)↓BUT、♡ひんぽ♡♡バンザイ♡

M.H.O.O

僕はこの先エビをさけて通る。ミルキー好きだ。年に3回ぐらい僕を思いだして。 46497。

祥太郎・W

だらだらしてたけど、けっこー楽しかった。みんな(こく一部を除いて)また会おう。

菅原達也

高校3年間で得た友達を大切にしていきたい。

My Friends forever

真弘

皆様♡サヨウナラ。

南大介

失敗・失敗・大失敗♡後悔・後悔・大後悔♡それでも何

杯そして一生忘れずまい。ウェッヘッヘッ

ユキオ

How about taking a trip with a „Youth Ticket“?

あや子

We 'll have a more enjoyable trip than with did before.

さむじ

問題は「アッチョンブリケ」ってとかな。

ひとみ

問題は「この先どうなっちゃうのかな?」ということ。

戸井

何かと一緒にだったRさんこれでくされ縁が切れますね。

Hさん他に書けなかった方々に、みなさんお元気で。

R



とか生きてます。いつか自分を認めてやりたいから。

越智

高校3年間は真面目を通してきたけれど、大学に入ったら乱れまくるぞ!

裕一

必ず殺す技と書いて必殺技、緋刀統雨統狂落斬。私にはこの技が出せません。

ペー

陸○部の方々御迷惑をおかけしました。他、不特定多数の方御世話になりました。

大輔

グサッ「ウッ」……ドクドクドクドク……シーン……

すすきしんや

リエ愛してる♡卒業しても絶対、FUJIYAMA乗りに行くからね!

E.S

3年間長いようで、短かった。いろいろあったけど、今しあわせ♡

さちこ

20年後にあいませう

しゅうじ

向上心という言葉はすばらしいです。(さちえちゃんはいよいよ友達でした。パピ。)

♡藤本むつみ♡

無難に過ごしてきたつもりだったのに、けっこうすごかった。周りに動物いっぱいいたし…。フウ。

パピ

もっと普通のあだ名はなかったんでしょか。ま、明るく生きてこう。少年よ神話になれ!

ドン

Old time has come. New time become.

All right. Get set. On your mark! M・シャム・K

○部さんと世田谷線に乗ったら、隣に座っていた片言の留学生に突然「神について」語られてブルーになった。

校長にあったのがつらかった。前川君がハト胸だった。

河村先生がアウンサン・スーチーだった。 松村

クラスを越えて一緒に遊んでくれた HITOMI & TOI
楽しかったね Aiko

オレの髪も20年後にはなくなってるのかな。はげるって
どんなだろう…。 武田隆嗣

3年間、けっこう楽しかった。でも、もうちょっとといろ
んな事しとけばよかったかも…。 えみこ

3年間学校生活が充実してて楽しかった。

小豆沢 紀昭

三年間楽しく過ごせた。

亀井実保

3年間とっても楽しかった。

リエコ

アヤノは、南国系です。アヤノはーブルスゴーイ。

METOO → ④マンボーうまいね ⑤サーブカッコイ ⑥ア
ヤノさちこ & ⑦ドームのバイト一緒にやろうね。まいこ
↓いつか高園寺連れてって。ユイ ↓ マットによろしく

さやか

みんなありがとね。これからもよろしくね。買い物行こ
うねー映画行こうねー ⑧のこと忘れないでねー。 ⑨

サチコ ↓ トミコがまってるよ。サイチンかいものいく
かー。ゆいもいくよね。ウメちゃんと理恵ちゃんもー。マ
イチン私帰って来れるかな。 ユイ

⑩へ ↓ また一緒に映画見に行こうね。さやかへ ↓ 嵐の日
はツラがとばされないよー気を付けないとね。 サチコ

みなさんありがと。さようなら。神に感謝、太陽に感
謝。 泉 真也

とても素敵な個性と秘めたパワーを持っている3Cのひ
とりひとりが、自分の大切に、それぞれの個性とパワーを
發揮して、素敵な人生を切り開いていくことを楽しみにし
ています。マイ・ウェイをたくましく、歩んでいこう！最
後に「継続は力なり！」 担任 河村晴子先生

かつて「書を捨てよ。町へ出よう。」と謳った詩人がいた
がどうも誤読されている気がしてならない。万巻の書を
読み解き、その後で初めて街へ出て、真理の実践的探究を
しろ、という意味なのだ。難しいことは言わない。卒業に
際して贈る言葉。「青年よ、野へ、フィールドへ出よう。」
副担任 中里清美先生

つまらない、つまらないって言っていてでも、結局全
てのことが楽しくて、なんて幸せな毎日。 (かえこ)

いろいろあったけど、松高で学んだ多くのことをこれか
ら生かせたらいいと思う。 (岡井紘平)

ねえ、前から思ってたんだけど、高澤先生ってイチロー
に似てると思わない？かほちゃん？ (ゆか)

うん、私もそう思ってた。でもどこが似てんだろう…。
目がにてるのかな。津野。 (かほ)

えー、そうかな似てるかな。だいたい高澤先生ってい
くつなの？年齢不詳じゃない？みさお。 (ひろこ)

若くて20(笑)、年くって40(笑)てどこですか？イ

松高もお元気で。

(工藤涼子)

この3年間、いっぱい遊んで、いっぱい食べて、いっ
ぱい寝た。 (ミキ)

時がたつのは早い。この間入学したと思ったらもう卒
業。年をとりたいくない。 (田中圭介)

八墓村、楽しかったネ、星♡高校で何が楽しかった？
私ナシ。ゆきこ、さわ、LOVE♡ (ちえこ、えちこ)

そだねー部活とか…。全部かなーノみんなスキ♡みんな
もいっぱい楽しーといーねーノがんばれよ！ (ほし★)

早く結婚したぁ♡今度付き合った人と結婚します。
(ふられなければね……。) (しのりん)

色々あったけど楽しかったな♡結婚しても忘れないよ。
高澤先生、今度は私もゴルフ連れてって！ (ひろみちゃん)

武田、どうしてお前と出かけると、ホモに会うんだ？ま
たみんなで池袋に行こう！ (だいじろう)

「自由」

(今橋久司)

またみんなで集まって鍋パーティーでもやりましょう。
(どーでもいいけどこれマジメに書く奴いるか？) (大介)

生物部はつぶれないように、剣道部は更なる精進を続け
て下さい。三年間、お世話になりました。 (新井)

ブルチー♡

(山下)

十年、二十年後、自分は何をしているか？

(古川浩樹)

今まで色々あったけど最後の最後に……♡ムラ見るとム
ラムラするよ。主将に見えるかな。 (勝彦)

この学校の友達と出会えてすごく良かった。このまま友
情が続くようにしたい。またみんなで遊ぼう！ (まみ)

3年間とても楽しかった。部活に援団、いい思い出が残
ったよ。これからも、9人みんなで遊ぼうネ。 (ゆづこ)

大学に行っていっぱい勉強して、遊びたいと思います。

やっぱり愛だね♡

(藤沢和隆)

マヤ、野球部のマネージャーでいたいから、購売部で頑張ります。(まさみ)もらってくれ!

まさみちゃん、購売のプリンまた買いに来るね。まやポンより♡ヨメにしろー、ヨメにしろー。うらみー、うらみー、三年間いろいろありがとう。それと生物部と物理部の、さらなる飛躍を願っています。(加納 義也)

(熊谷勇一)

♡伊東 久美子♡

みくんな大好き。仕事下さい。カレー大好き。脱税上等!!無人君よろしく。(村井アキヒロ)

(垂希子)

エビフライ、5、6限あるカモシノ

(五十嵐暁)

そうカモシノイカリング

(万波淳司)

熊谷君、こわれたギター、なおりません。

(恩蔵良樹)

のこりの高校生活を大切に。

(たけし)

3年間楽しかった。

(森千夏)

船に乗り 未知なる世界を追求め 私は旅立つ いつの日か (鴨志田一)

三年E組

困難な問題に出会ったとき解決を急がないように、時間が解決や良い方向を示してくれることがあります。

担任河合

高三・夏:この頃から「だれた」と言われまくったけど本当の世の中については人一倍詳しくなったゾ

ひろき

浩美は松高のみんなが大スキさっ♡唯一の心残りは3年間1度もホシコの長い髪を見れなかったことかなあ。浩美台風の中でやった文化祭!!大変だったけど、楽しかった。

薫

世田谷線 もうヤダ

河原井剛

ひろみちゃん、今度こそ髪をばすよ。楽しみにまってる。さちよちゃんは、敵 ライバルだよ。でも大好き♡

歩志子

推せん取ったからといって態度が変わったと言う先生に腹が立つ/自分は昔と変わってはいない!!

田原雅之

ビブってのやめろ!!

黒木

近くて楽だった。

堀内

これからはがんばるぞ!

幸代

召集日のひとちゃんは忘れません。

疲れた。

長いようで短い気もした3年間……

藤川直樹

松高に来て、初めて心から笑えた。初めて信頼できる友

人に出会えた。やっと、自分らしくなれる気がする。由起 電気グループがいる限り、日本のテクノは不滅です。

ピエール瀧

なによもーみんなしてえ。

キムタク通のやぎちゃんのかばってくれるよね♡一+ 美やっと終わった——。 しょうこ

物事は、やらずに後悔するよりもやって後悔するべきである。いやーん便徒がせめてくる。暴走 暴走!

一徹

私は一十美ちゃんの味方ヨノ なっちゃん、キミを愛するみんなのためにちゃんとごはん食べてね♡

ヤギ

——ATフィールドで沈黙していますノ——

中目

八木ちゃん、私はあなたの愛にこたえるわノチュッ♡

なつこ

あっ、でもタカエも大スキよ♡ね??

田中健太郎

二・三年での「席がえ」は一番前ばかりノくじ運が悪 いだけなんだけど、こんなに前が続くのもスゴイ!!

可奈

idola

K・N

え?じゃあ私達是不倫ということ!?でもね、実はのりち ちゃんも気になっているんだ♡のりちゃんどお??

たかえ

卒業したら釣りしたい。でも魚だよ、中山君と富永君。 年賀状ももう少し気をつけてよ。 祐介

もちろん私もたかえがスキだけど……。考えさせて!!? みなさん原稿だしてくれてありがとう、でした♡ 詔子 先生らはかんちがいしてる。こっちは客だ。えらそうにするな、みくだすな。大学行かない奴を差別する。

玉手

卒業したら、どっか行こうよー/ね、まーちゃん。

マメ

やっと終わった。

ラクして楽しく生きる、明日でもできることは明日やる

まなみ

問題

キミピスハ、タンピスティニ、ナピスレルヨ! プリモ いーねー。どこがいいかなー、ちゅーら? まちゃこ

大学に受からせて下さい。

みんつ(犬)はかわいいです。 今村

府中から松高まで通学するのが辛かった。

ん……、やっぱ……。(↓ゆっっこへ) ちえーら

色々あったが、本当にごく普通の三年間だった。

山田芳信

南極!!

ゆっっこ

卒業したら、もうジバング朝6見なくて済みそうだ。

中村正樹

3年間楽しかったです。今まで色々あったけど、一番の 思い出は、台風の中で文化祭かな? なおこ

駒形

「人間到る所 青山あり」山 室 修 次（八丈島にて）
たった一年でしたが、とても楽しく過ごせました。卒業しても、二人の担任に時には元気な様子を知らせて下さい。

西村

Dear ヒロ 末長くお幸せに：♡ From ア○サンキ
ユー・ア♡

ねーカオリーあなたのLovelyは一体?!↑メチャギモンネ
レナイー

ベロベロにしてハカセテあ・げ・る♡

ヒロ

スロースロークイック、クイックetcだよ人生は。今度
手とり足とり教えてあげよーネ♡アフリ！カオリうん、が
んばるよ♡カオリ♡そしたら今度ジルバ踊ろうネ♡エリ♡

アフリ

え??ジルバもいいけど、ダンスはやっぱりマンボがいち
ばん♡まゆみさん、お手をどうぞ。

えり♡

ありがとう♡エリ♡私とのマンボどうだった?またぜひお
相手ヨロシクネ!♡レイナ♡

マユミ

結構みんなダンス気に入ってんじゃん。さては家でも踊っ
てるナ。最後はバッチリ決めてね、マッキー

byレイナ

私が決めるのか、んー、じゃ決めちゃおー。今はダンスよ
りドリフなのっ。もう、みんなありがとうネ。

マキコ

三年間って早いっスね。今後私はどうなることやら…。ま
あ、何とかなるさ。みんなもがんばれっ。けいこ中学のト
キの友人に「変」に磨きがかかったといわれた……高校の

友人のおかげだ(笑) 感謝

スメ

咲き誇る 孤独な月 闇の中で揺れている

そう 一人でもいい 炎は月夜の破片解ったね。笑え。

みんなに会えてよかった♡ 元気でね♡

みどり

毎日、毎日、楽しくてたまらないよ。

くみ

また、みんなで遊びましょ!

かなえ

みんな将来、何になるの?「久美は八百屋」。

まりこ

2年間本当に楽しかったノきつとまた会えるよね♡かずみ

スナオ

いろいろあったよね、ヒデちゃん。

ヒデコ

あったねー。それもすべてハハ思い出です。

マキエ

食物の二千元を失したのは山川あかね、私です。 あかね

「小荒井前を向けノ 小荒井教科書開けノ」攻撃の橋○先
生、つかったです。 プリチャー成

シンパインイモンダイナイナイナイナイ

ユキコ!

ザツライフィッツオーライ

えっ? NB? :うん、いいところだったよね、ツタヤ

ができるまでは、うん、NOBいいよ、常連さん。そろそ
ろサンタ刈りの季節です 11月30日現在

全ての者よ絶望しろ絶望が破滅に変わる一瞬に希望は生
まれるものだから。 by死神のカード

三年間とても短かったぜ。もう一年やりたい?じょうた
んじゃない。早くいろんな事を経験するために!! (一体
どういうことを? by落合博満あと三年頑張れより

この学校は俺にとって、重すぎた。特に選択の○○の時間

は重すぎたね。このまま一生最悪なままでおわりたくな
い。

by匿名希望

誰にも言えない女医さん僕とのヒミツの関係

患者

人生は挫折がなければ将来右の様な奴になるかもしれない

どばどば

…みんな苦労しよう。

ちくお

オレは「不発弾」だ!! by

コータロー

オレは「あきらめの悪い男」

by多摩川の男

「Fightingspirits Concentration, Enjoy」

From ABE AME AME・FRU

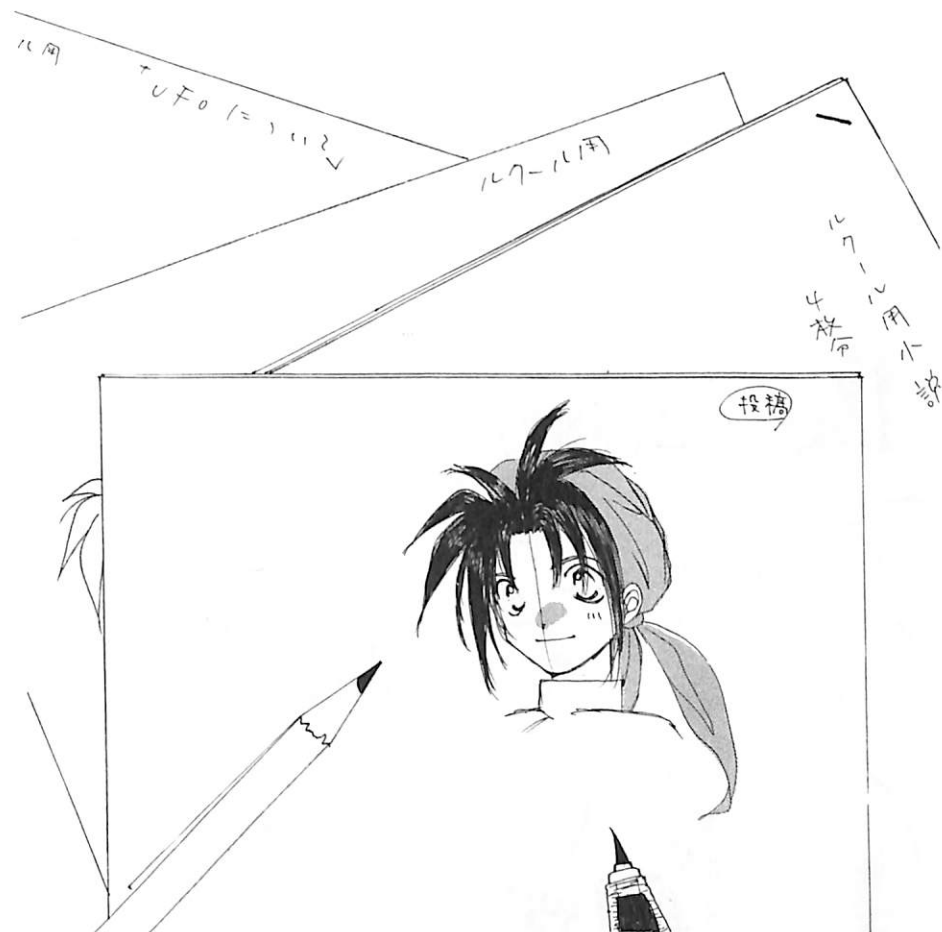
「私はイタリアン」と言ったN川。カプリチオーザの次
は上海ヌードルを制覇しろ 佑

「Run Forever」

サッカー小僧



投稿



(詩)

空と一緒に

空が雲で隠れている日は 何でこんなに淋しいんだろう
人の心は空と一緒に 本当だね
あの子が泣いていたのは きっと雨が降ったから
だから青空が戻ったら あの子の笑顔も戻ってくるよ
自分を悪く言っちゃダメだよ その分人は弱くなるから
あなたにだって誰かが知ってる 素敵な所があるんだから
雨がやんだら虹が出るように
涙のあとには輝く自分がいる

青空に浮かぶ雲の形が 同じだった日は知らないでしょう
人の姿も空と一緒に 自分はじぶんだから
あの人みたいになれない そう思っちゃいけない
自分にできるせいはいっぱい それですべてがうまくいく
雨がやんだら虹が出るように
涙のあとには輝く自分がいる
だから太陽が顔を出したら
もう泣くのはやめて
空を見上げて
虹を見つけて
少しだけでも笑えたら
きっと元気になれるから

(槇村 渚)

(直江 公行)

逃げてても逃げてても
そこは閉ざされた暗闇の中
過去の誤ちをつぐなおうと
己の腑甲斐なさを呪おうと
その世界のフタは開かれない
命をけずる祈りも
緋の涙の懇願も
すべては届くはずもなく
天使は降りない
救いの手はのばされない
窓の外の景色がにじむ
青く透き通った空が
僕の瞳には
どこか泣き出しそうに映る
手を伸ばしも届かない
触れたくても触れられない
揺れる影が淡くぼやける
この姿は夢か幻か
もう歩き続けることなど出来ない
泣きたくても
涙は出ない

(芹澤 煌)



四コマ
in ル・クル

④みなづき 桐



風の背中

彼女は時々、ひどく哀しげな瞳をする。皆という時も、何かをする時も、外を眺める時も、誰にも知られないように、一瞬だけ遠くなる。

俺は、その瞳に映った空に、風を思う。感情を押し殺した内側で、人知れず吹き荒れる風を。それは、気づいた者を引きつける、空の色なのかもしれない。孤独を知るものだけが持つ、凜とした色。

彼女の空気は一風変わっていて、透明な何かに包まれているようだ。どこにも属さない、風を纏うように。

何故、にんなにも気に掛かるのかわからない。けれど、いつの間にか、彼女は近くなっていく。

* * *

学校生活も十一年目になると、環境の変化にもそうそう気を取られなくなる。誰と別れたとか、一緒だとかに騒ぐのは女子だけで十分だ。

俺は、教室を見回して、雰囲気伺う。春独特のうららかな空気が充満していて、窒息しそうだ。

そんな中、目を引いたのは、教室の隅の一角だった。

席順は名簿順に男女別のストライプで構成され、女子の列から始まる。だからそこは女子の一番後ろの席のはずで、なのに、まるでらしくない空気を持っていた。

辺りの騒ぎなんてどこ吹く風といった風体の「彼女」。文庫本を片手に、時折話しかけるクラスメートをかわし

て、はしゃいだりもせずに、閑散としていた。(後で少し憂鬱だったと聞いたのだが)俺には、それが退屈を持て余す猫のようにけだるげに見えたのだった。

それからは、彼女の影がよくチラつくようになった。気がつくのと追っていて、慌てて視線を外したりもした。そんな時、俺は、それをどうしても持て余してしまう、意外にも純情で、不器用な自分に気づいてしまったりする。

それはそうと、不器用なのは俺だけでなく、どうやら彼女もようだった。「つつこみ」の仕方や、「ぼけ」のコツを知らないというか、とどのつまり、友達付き合いが下手なのだ。不器用というよりも。

彼女を見るたびに何かを発見していく。それに思わず苦笑をこぼす自分は、とても新鮮な気さえする。彼女の存在が、俺にとつての刺激になっているような感覚だった。

もしかすると、そう思ったことが、彼女への好奇心の始まりだったのかもしれない。

* * *

彼を知った媒介は、ラジオの話だった。

女友達と数少ないリスナーを列挙している時、そういうえび、という感じで名前が上がったのだ。友達とは変なもので、「誰かの友達」というのがいつの間にか、自分の友達になっていく。私はその風算式の友達作りが苦手だ。なんとなく。趣味とか好みとかで増やす友達のように楽じゃない。

すい。

* * *

また彼女の言葉に乗せられてしまった。

彼女は隠したつもりの糸口を絶やすく見つけて手繰り寄せてしまう。乗せられてつい一言言ってしまうと、鍵を掛けようと思ってももう遅いのだ。

当たって砕けちゃってもいいじゃない、というのが彼女の口癖だ。最初にそれを言われたのは、そのころ好きだった娘の事を囁星された時で、この時俺は告白しようかと迷っていたのだった。(あとでこの問題で大喧嘩することになるのだが)その娘は彼女の友達でもあり、そろそろ修学旅行の時期ということで、彼女は告白を進めた。

俺は一回振られている。というより、拒絶されている。その娘は俺をクラスメイト以上には思ってくれず、そういうの興味ないの一言で玉砕されたのだ。キラリって言われたわけじゃないんだから、と彼女は言うが、心の傷は深い。もう一度の勇気はなかった。

結局、彼女の橋渡しに頼ることになり、ダメだったら慰めてあげるから、という言葉をとどるように、二度目の玉砕。でも、ショックよりもそれを伝えにきた彼女の瞳の哀しい色の方が痛かった。再度の試みよりも、彼女に頼んだことを心底後悔していることを、冷静に見ている自分に不思議な心地がした。

お互いうまくいかないね、と言った彼女は俺の片思いを不器用すぎると言ったが、俺から見れば、彼女だって似た

そんな中で、彼は、当たり前、だったと思う。わりと話も合うし、干渉すぎない人だった。頭の回転がいい人なんだらうと思った。実際、キレ者だったし、それを鼻にかけるきらいが玉に傷だったけれど。

彼は今までで一番気を許せる友人だった。随分深い話もしたと思う。恋愛の話もしたような気もするし、あるDJのことや、友達のことも話した。家の愚痴なんかもこぼしあったし、数学を教えてもらったこともあった。

彼には気負うものがない。女同士だとどうしても入る虚栄心を脱ぐことができる。それは、彼が完璧主義の隙間から不器用さを除かせていたせいかもしれないし、友人いわゆる「泣き顔」のせいかもしれない。

でも一番の理由は、彼の会話のセンスだろう。何というか、一步遠慮した物言いが、私を安心させるらしい。彼には私の言葉の多くは予測できるらしく、よく先回りをする、歯に衣着せない突っ込みも、警戒心をほどくようだ。たいていは馴れ合いの友達と笑っているけれど、一線を引いているのが手負いの獣のようにも見えるのだった。彼が駆け込み寺兼精神安定剤になるのはわりと早かった。

こんなふうに言うのと誤解を受ける様だけど、そういうんじゃない、友達と親友のあいだの中途半端な居心地の良さを思ってくれればいい。浅くも深くもない、男女間の友情を絵に画いたような仲だった。

彼は、完全防備のようで、その実、誘導尋問にかかりや

ような、いや、それ以上にズレているはずだ。

その頃の彼女の恋は、いかんせん法外だった。

彼女の相手は、ブラウン管の向こうの住人、つまり、芸能人という生き物だ。

そいつは俺達より十八も上のヴォーカリストで、彼女いわく、本当の意味で恰好良い人、なのだそうだ。実を言くと、俺はそいつを好きじゃない。生理的嫌悪というやつだ。それを言った時、ちょっと淋しそうな顔をして、人それぞれだからと言った彼女を覚えてる。

彼女は、すべてが理解される訳ではないことを、すでに知っているのだ。あの人に会えるのなら、今を捨てられるのに、と言った彼女は、今と何かの間で揺れて、せつない瞳をしていた。

そして、俺がそれを知った翌週、彼女は自分の進路を大きく変えたのだった。

* * *

私をおかしな奴だと思ふのなら、それでもいい。でも、たった一度でもいいから、あの人に逢いたいのだ。あの人を姿を捕えるだけで泣きたくなる。その人の声に溺れてしまいたいくらい。このまま進んで行けば、わりと賢実な道を歩めるだろう。でも、周りの言うように、それしかできない訳ではないと思うのだ。いろいろやりたいたいことがあるし、私は、人生を賭けてみたい。

そう言った私に彼は、強いな、と言っただけだった。彼も何か悩んでいる。直感だった。そして、それは的中し

た。

彼が進学希望を取りやめようと思う、と告げたのは、しばらくたってからだだった。

家を出たい。彼は呟く。色々なものに縛られ、ある意味期待されていることが苦痛なのだという。そのくせ家を出てどうするのかと聞けば、口ごもってしまう。彼の中は葛藤がざわめいているのにちがいない。受験に対するプレッシャーや、束縛感、他愛もないことへの不満。なんとなく伝わるものがある。でも、それだけで世間は納得してはくれないのだ。経験者は語るというわけ、と皮肉げに言う彼も、本当はわかっているはずだ今は少しバ・ニ・ク・ッ・ているだけなのだ。(こんな時に限って、気のきいた台詞は悔しいくらい浮かばないのはなぜだろう。)

私たちは強くない。人が思うほどお気楽でも図太くもない。ほんの些細なことで信じられない壊れ方をする。ことだってある。それをわかってもらうのはかなり億劫で、つらい。アメリカ人じゃなくてもカウンセラーにかかりたい。私の言葉に微かに笑う彼は、なぜか清閑として見えるのだった。

* * *

作り笑いと虚勢で幾つかの季節を越えた頃、俺は一通の合格通知を手に入れた。これだけは努力と忍耐力の賜物だと言えるはずだ。

あのバ・ニ・ク・をどうにか乗り切って、十二年目の学校生活を迎えた俺達は、それぞれの進路に向かってとりあえず

邁進することにした。生きていく限り進まなければ行けないと言ふ、ありふれた結論のために。

卒業を目前に控えて、しばらくぶりに彼女に逢った。悪き物が落ちたような顔をして、晴れやかに手を振った。大阪の大学へ行く、と聞いた時はさすがにびっくりしたけれど、それも自分で選んだ道だと笑う。あの時、強くなかない、と嘆いていた俺達は、一歩前に進むだろう。この理不尽な戦争のおかげで。

そして、彼女の行く先を知ると共に、俺は、好奇心を越えた彼女への思いにも、ピリオドを打とうと決心した。

卒業式の翌日、仲間内で彼女の壮行会をすることになった。彼女は照れて嫌がったけれど、皆の壮行会でもあるだなんて強引な理由をつけて強行した。彼女はやっぱり静かに周りと和みながら、それでも照れくさを隠せないようだ。ああいうところを全面に出せばもっと楽に人付き合いができるのに、と後で言ったら、あれが私と切り返された。今日の彼女は今までで一番明るい。俺の決心を嗅ぎつけている彼らが妙な気をきかせて二人きりにされても、彼女は軽い笑い声の下に全ての表情を隠してしまっていて、(俺の心境を知ってか知らずか)状況を面白がっているようだ。

ふと、彼女は向うでもあの哀しげな瞳で外を仰ぐのだろうか、と思つて彼女の背中を見る。あの頃よりも凛と張りつめた背中。彼女の背中には、自分の道を駆ける風の羽根があるのかもしれない。

* * *

別れの瞬間、彼女はそれを口にした俺をさりとかわして、破顔一笑を披露した。

「当分、恋なんてしないつもりだったのに、こんなけつたいな片思いなんかしちゃって、将来まで賭けちゃって。でも後悔してないよ。いつか必ず、あの人に逢ってやるんだから。」

振り向き様に言う彼女があまりにも屈託がなくて、残酷で、ふいの風の気まぐれに、タイミングを逃した俺は、どうしようもなく笑うしかなかった。彼女はきつと気づいていたのだろう。それを、新天地での出逢いを思つてはぐらかしたのだ。

「じゃあ。」

いつもの様に手を振る彼女は、ちょっと笑つて言う。「おかしいね、私達。普通、じゃあ、って去るの、反対だよね。」

俺達はしんみりしかけた別れを吹き飛ばすように笑つた。

自分を信じて、強く行こうとする彼女。どうやら俺は、その風の背中を追つことを選んだらしい……。

編集後記



○文を書くのは面倒くさかったけど、結構楽しかった。

(一A 黒沢 亜弥子)

○書くのはいへんだったけど、おもしろかったです。

(一B 鈴木 美佳)

○文章が下手だから書くのはとてもつまりました。

(一D 五十嵐 麻実)

○眠い。もう書きたくない…

(二A 森山 和樹)

○

(二E 大熊 康吏)

○つかれただけ。

(一E 丸田 巖彦)

○仕事は全然やらなかったけど、出席だけはした。

(三B 伊藤 美幸)

○ほとんど遊んでました。すみません。

(二D 酒井 健吉)

○原稿遅れてすみませんでした。

(二E 名嘉真 由紀)

○修学旅行の記事について。「吉原の問題」とは普通遊廓
のもめ事を指すが、委員会では、編集長の素行をいう。

(失礼なっ(編) 委員会といえは三年間居候のこの仕事。

短大に進んでさえ校内誌編集をもくろむ私。ともあれ卒業、オメデトウ。

(3A 引地 恵里)

○去年につづき、私のつたない文章をのせていただき、ありがとうございました(笑)。今年の編集長がずいぶんあぶない橋渡りをしていたようですが、大丈夫だったのでしようか。ともあれ、おつかれさまでした。

(三C 海渡 麻衣子)

○「……やっ、『後記』が書ける。これを書く」と「終わったーッ」って気になりますネ。うれしい♡本当、もうダメかと思った……。最悪、「今年はル・クール、ありません」宣言の原稿書「こうかと思った（笑）。引地先輩いー。この二年、本当たくさん×たくさんたくさん、お世話になりました。編集長を引き継いで、あなた様の大変さがわかりました。（先輩、私に恨みでもあるんですか……）」とにかく終わったんですねーッもう原稿も、マンガも、イラストも書かなくて良いんだ♡生徒会誌委員のみんなッ。この一年、どうもありがとう。こんな変な奴が中心だったのに、みんな良くやってくれました。本当、お疲れ様でした。

△編集長 吉原 杏奈

○生徒会誌委員の皆様、お疲れ様でした。切り、やぶりまくってゴメンなさい……。

△みなづき 桐

○右に同じく……。桐さんがとてつもなく偉大な人だと感心してしまいました。これからは頑張ってください。

△たうや

私は文化委員会とこの委員会を掛け持っていた関係上、企画を立てる段階で相談にのることができなくて、大変申し訳れなかったと思っています。しかし、集まったメンバーは信頼のおける人達ばかりだった。文化祭が終わってからも、委員会に出るようになった時「この部分はこうした方がいいのではないだろうか」などと言っていました。何もしないで反省している。皆の心を傷つけてしまったら、何もしないでいることができなかった顧問なのにと思っている。

「ル・クール四十五号」を手にして、都立松原高校の一年間の時間や空間が、この程度のものでよいのかと批判される方もいらっしゃるかもしれない。もっとより高く、もっとより素晴らしくと思われるかもしれない。向上心を持つことは良いことであるが、この生徒会誌は、きちんと書くべき所はきちんと書き、少し軽い調子でよい時は、そのように書かれており、生徒自身十分心得た書き方がなされているように思われる。それが本校の良さであると思う。

言葉の力によって、ものに何かを書きつけることで、自己が確立する。人間は言葉によって人も殺すし、国をも亡ぼす。そういうものだと思う。そうであるから、言葉の力とは、非常に大切なのだと思う。社会をどのように変えていくか、社会にどのように貢献していくか、といったものが「ことば」なのであろう。夢のある社会にするため、『夢の力』ともいうべき『ことばの力』をこれからも大切にしてほしいと思う。

（顧問 松本 邦博）

ル・クール45号

平成9（1997）年3月13日

発行 東京都立松原高等学校生徒会
〒156 東京都世田谷区桜上水
4-3-5

電話03（3303）5381

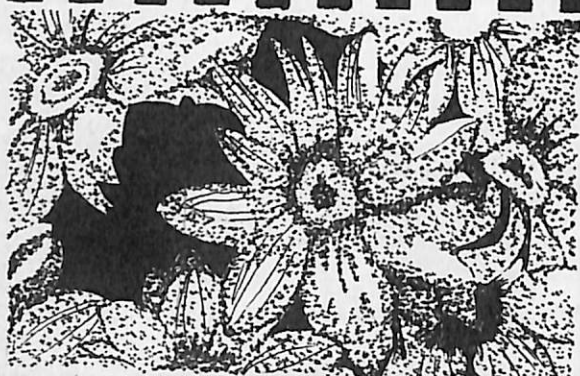
編集 生徒会誌編集委員会
印刷 青森コロニー印刷

95

10

99-24

11



→ 9A

10

→ 10A

11